

# 石川県における がん登録

ダイジェスト版

[平成26年・平成27年標準集計]

平成31年3月

石 川 県



# はじめに

「石川県地域がん情報管理事業（がん登録事業）」は、石川県が実施主体となり、公益社団法人石川県医師会、県内の医療機関及び金沢市保健所の協力を得て平成3年から実施しており、今年で28年目をむかえました。

このダイジェスト版は、がんを予防し、早期に発見するという観点から、県民や医療及び保健関係者（市町・保健所）に対し、情報をわかりやすく提供することを目的として、平成12年度から発行しているものです。

このダイジェスト版が、県民に対するがん予防の啓発や医療及び保健関係者の活動等に、大いに役立つことを願っております。

平成31年3月

石川県健康福祉部

## ダイジェスト版のポイント紹介

詳細はこちらのページ

- 石川県民の死因の第1位はがんであり、毎年3,000人以上ががんで亡くなっています。がん登録はがん対策の基本であり、必要不可欠なものです。…………がん登録事業の目的 P1
- 石川県のがん登録は、行政と医療機関が協力して行っています。…………石川県地域がん登録の実施体制図 P2

## 平成26年標準集計

………… P3~14

- 罹患数は、男性では胃がん、女性では乳がんが最も多くなっています。死亡数は、男性では肺がん、女性では大腸がんが最も多くなっています。…………罹患数と死亡数 P4
- 多くのがんでは、男女ともに加齢に伴って、罹患率が高くなります。乳がんや子宮がんは、若い年代から罹患が認められます。…………年代別のがん罹患状況 P5
- 多くのがんでは、男女ともに加齢に伴って、死亡率が高くなります。…………年代別のがん死亡状況 P8
- がんの年齢調整罹患率を全国と比べると、男性の胃がん、肺がん、膀胱がん、悪性リンパ腫、女性の胃がん、甲状腺がん、悪性リンパ腫で全国より有意に高くなっています。…………年齢調整罹患率の全国との比較 P11
- がんの年齢調整死亡率を全国と比べると、男性の膀胱がん、悪性リンパ腫で全国より有意に高くなっています。女性では、全国より有意に高い部位は認められませんでした。…………年齢調整死亡率の全国との比較 P12
- がんにかかる人を保健所別に比べると、全部位では、男女ともに金沢市が有意に高くなっていました。がんで亡くなる人を保健所別に比べると、全部位では、男性は能登北部が有意に高く、女性には地域差は認められませんでした。…………がん罹患・がん死亡の地域特性 P13・14

## 平成27年標準集計

…………… P15~26

- 罹患数は、男性では胃がん、女性では乳がんが最も多くなっています。死亡数は、男性では肺がん、女性では大腸がんが最も多くなっています。……………罹患数と死亡数 P16
  - 多くのがんでは、男女ともに加齢に伴って、罹患率が高くなります。乳がんや子宮がんは、若い年代から罹患が認められます。……………年代別のがん罹患状況 P17
  - 多くのがんでは、男女ともに加齢に伴って、死亡率が高くなります。……………年代別のがん死亡状況 P20
  - がんの年齢調整罹患率を全国と比べると、男性の胃がん、膵臓がん、肺がん、前立腺がん、腎・尿路がん、甲状腺がん、女性の胃がん、肺がん、乳がん、甲状腺がん、悪性リンパ腫で全国より有意に高くなっています。……………年齢調整罹患率の全国との比較 P23
  - がんの年齢調整死亡率を全国と比べると、男女ともに全国より有意に高い部位は認められませんでした。……………年齢調整死亡率の全国との比較 P24
  - がんにかかる人を保健所別に比べると、全部位では、男女ともに金沢市が有意に高くなっていました。がんで亡くなる人を保健所別に比べると、全部位では、男性は能登北部が有意に高く、女性には地域差は認められませんでした。……………がん罹患・がん死亡の地域特性 P25・26
- 
- 前立腺がん、乳がん等の罹患は増加傾向にありますが、がんによる死亡は、減少傾向となっている部位が多くなっています。……………年齢調整罹患率・死亡率の経年推移 P27・28

# 用語の解説

## ★ 罹患率とは？

ある観察集団で、ある観察期間内に、新たに病気にかかった方が何人いたかを計算したものです。これは、ある一定期間内に病気にかかる危険の大きさを示す指標になります。

人口10万対の罹患率の意味は、1年間に10万人を観察した場合の率のことをいいます。

## ★ 死亡率とは？

ある観察集団で、ある観察期間内に、新たに病気で死亡した方が何人いたかを計算したものです。これは、ある一定期間内に病気で亡くなる危険の大きさを示す指標になります。

人口10万対の死亡率の意味は、1年間に10万人を観察した場合の率のことをいいます。

## ★ 年齢調整罹患率・死亡率とは？

罹患数を全人口で割ったものが粗罹患率ですが、粗罹患率は、高齢者が多いと高い罹患率を示しやすいため、地域比較や経年比較をするには適当な指標とはいえません。

そこで、年齢構成を考慮して計算したのが、年齢調整罹患率です。これは、集団における年齢以外の要因によるがんのかかり易さを示す指標といえます。

計算したい地域の人口の構成が、基準人口（昭和60年モデル人口）と同じであると仮定して算出する直接法を用いています。

年齢調整死亡率も同様の考え方で、年齢構成を補正した死亡率のことをいいます。

## ★ 標準化罹患比・死亡比とは？

標準化罹患比とは、標準とする集団に比べて、どれくらいがんに罹患しているかを示す値で、これが100の場合は標準集団と同じ、100より大きい場合は、標準集団よりもがんの罹患が多く、100より小さい場合は、がんの罹患が少ないことを意味します。

標準化死亡比も同様の考え方で、標準とする集団に比べて、どれくらいがんで死亡しているかを示す値になります。

## ★ 保健所管内別市町は？

南加賀保健所：小松市、加賀市、能美市、川北町

石川中央保健所：かほく市、白山市、野々市市、津幡町、内灘町

能登中部保健所：七尾市、羽咋市、志賀町、宝達志水町、中能登町

能登北部保健所：輪島市、珠洲市、穴水町、能登町

金沢市保健所：金沢市

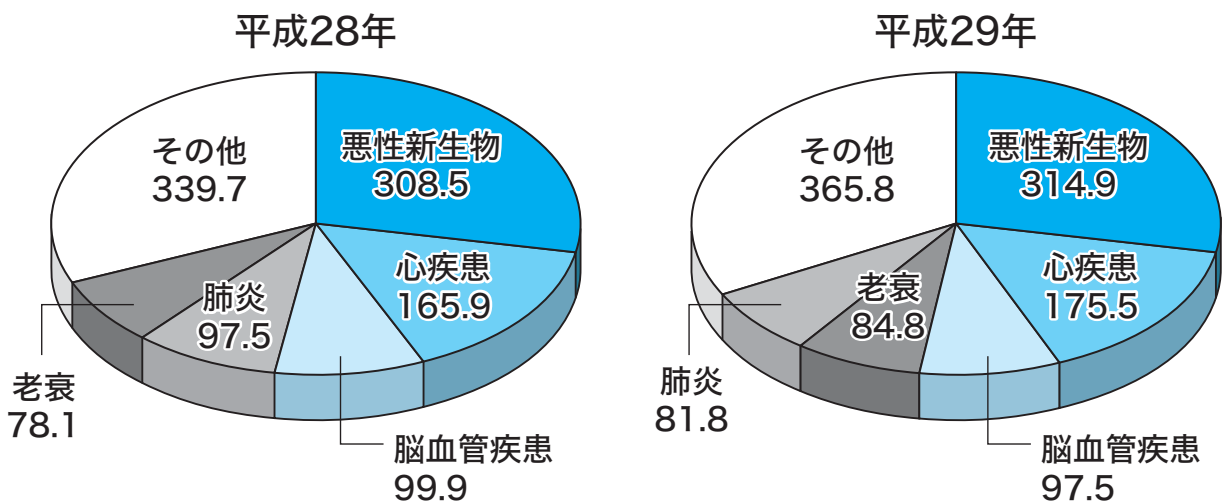
# がん登録事業の目的

悪性新生物（以下「がん」という名称を使います。）は、県民の死亡原因の第1位を占めており、高齢化が進むとともに、がんで亡くなる人は増加している傾向があります。がん対策を推進することは、県民の健康の保持・増進を図る上でとても大切です。

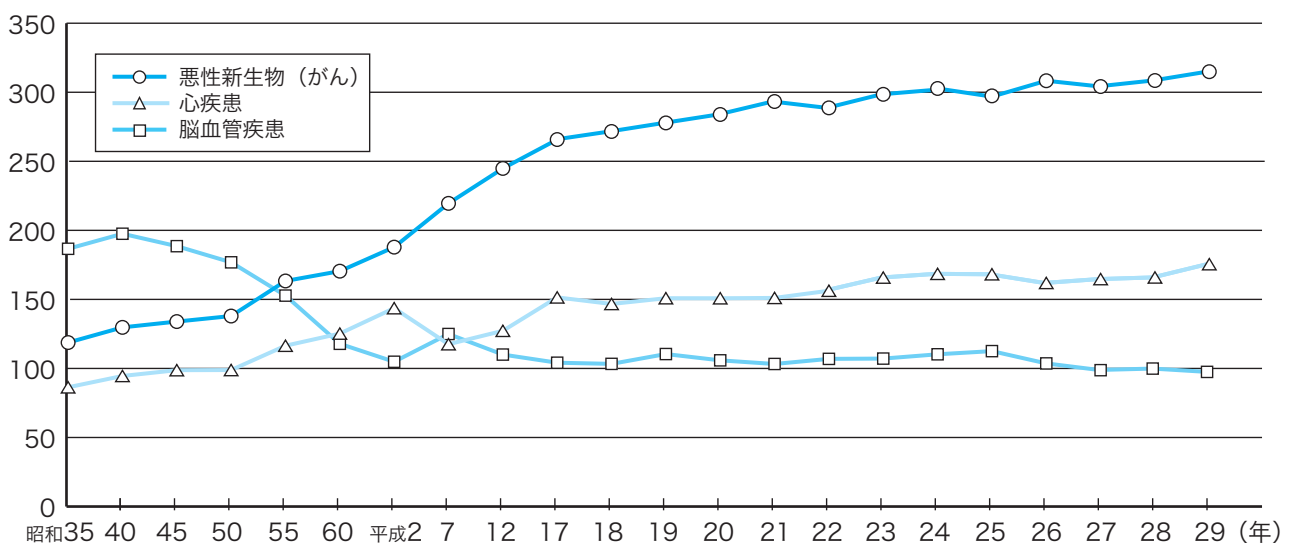
そのためには、「がん登録」によってがん罹患数（がんにかかった患者さんの数）等を的確に把握し、がん対策を検討・実施することが重要です。

石川県地域がん情報管理事業（がん登録事業）は、各種がんについて、その発病から治癒または死亡に至るまでの医療情報を多方面から集め、これらの情報のがんの予防や医療活動に活用することを目的としています。

石川県の主要死因別死亡率（人口10万対）

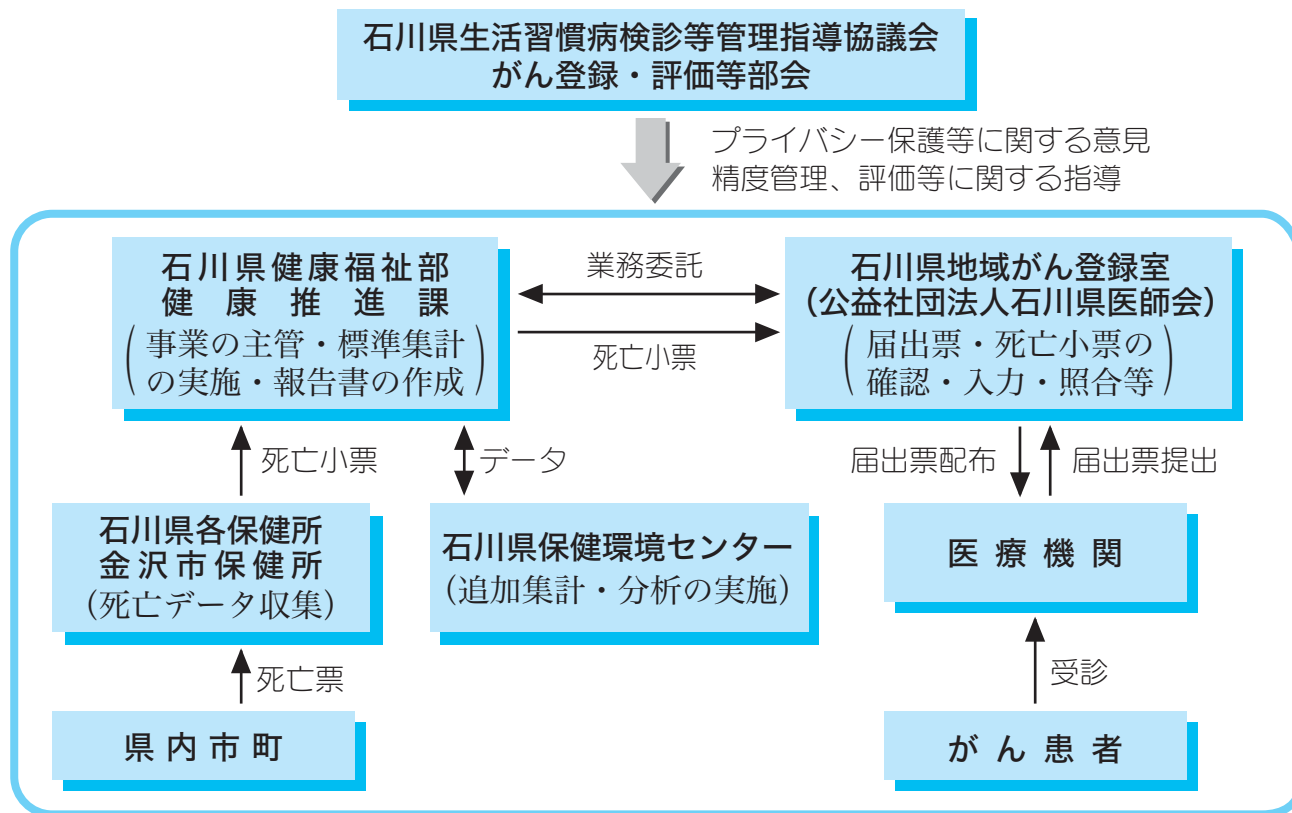


石川県の主要死因別死亡率（人口10万対）の年次推移



出典：厚生労働省人口動態調査

# 石川県地域がん登録の実施体制図



## ○ 実施体制

石川県が実施主体となり、公益社団法人石川県医師会、県内の医療機関及び金沢市保健所の協力を得て実施しています。

## ○ がん登録の対象者

石川県内に住み、県内の医療機関において登録対象となるがんに罹患したと診断された者及びがんによる死亡者を対象としています。

### ・ 罹患者の登録

県内の医療機関が、新たながん患者を診断した場合、「石川県悪性新生物患者届出票」を地域がん登録室（県医師会内）に提出し、その内容を登録しています。

### ・ 死亡者の登録

県内の保健所において、人口動態調査死亡小票を収集し、県健康推進課を通じて、地域がん登録室へ移送し、その内容を登録しています。

## ○ 登録対象となるがん

登録対象となるがんの範囲は、「国際疾病分類腫瘍学第3版(ICD-O-3)」における性状コード2もしくは3とし、頭蓋内腫瘍は、原則的に良性・良悪性不詳の場合でも登録対象としています。

## ○ 集計対象期間

がんに罹患したと診断された日又はがんで死亡した日が、平成26年標準集計では平成26年1月1日から12月31日までの1年間、平成27年標準集計では平成27年1月1日から12月31日までの1年間としています。

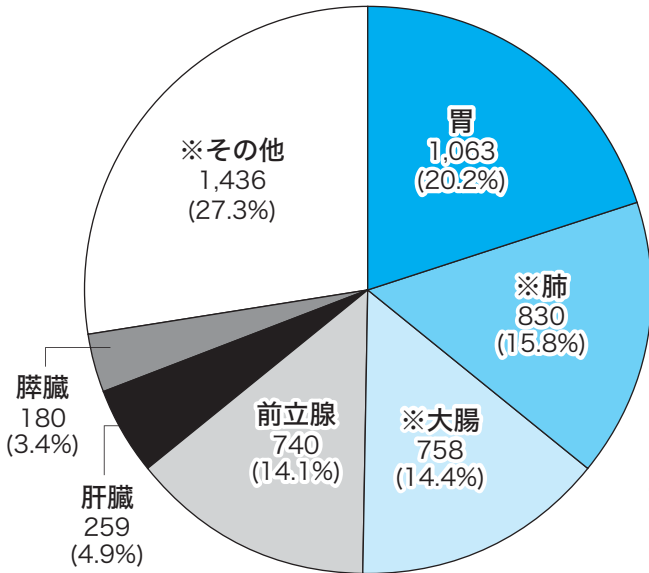


# 平成26年標準集計

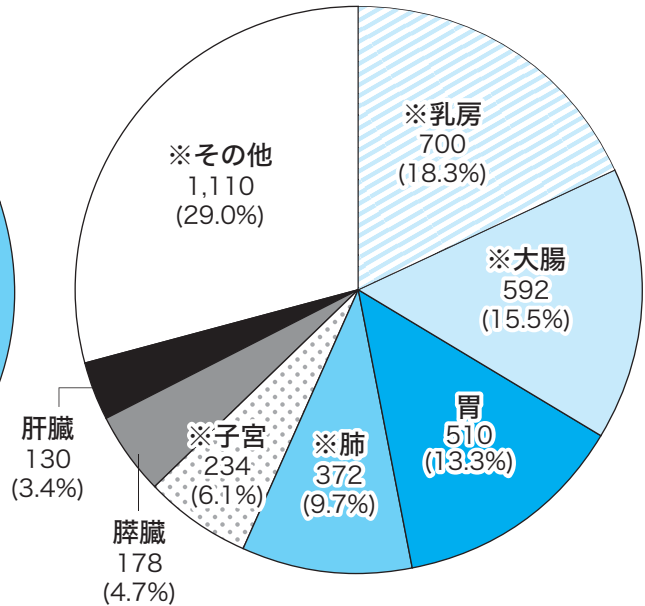
# 罹患数と死亡数 (H26)

※上皮内がんを除く

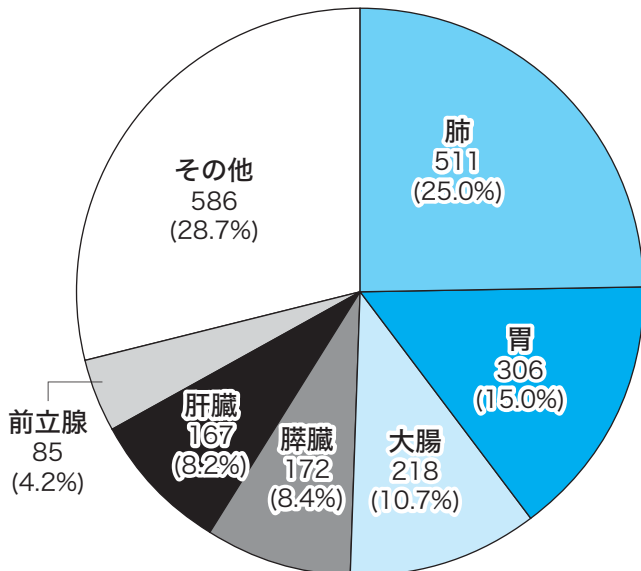
罹患数 (男性)  
総数：5,266



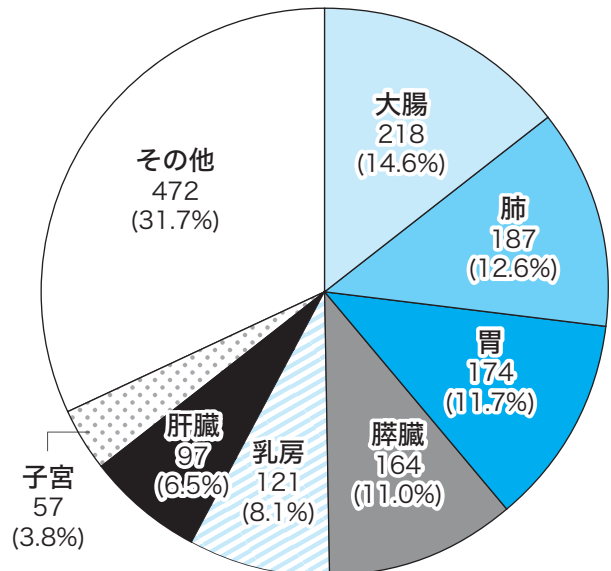
罹患数 (女性)  
総数：3,826



死亡数 (男性)  
総数：2,045



死亡数 (女性)  
総数：1,490



出典：石川県におけるがん登録（平成26年標準集計）

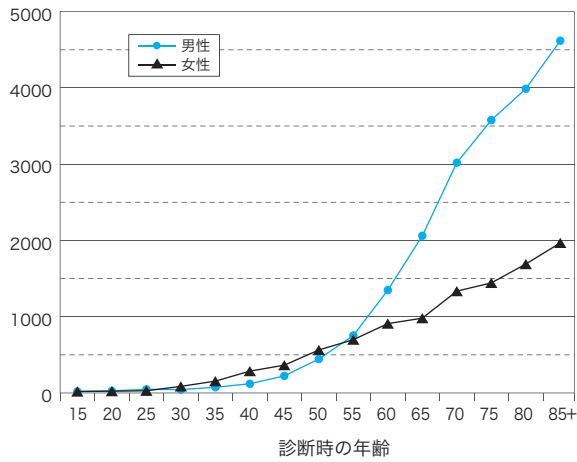
罹患数は、男性では胃がん、肺がん、大腸がん、女性では乳がん、大腸がん、胃がんの順に多くなっています。

死亡数は、男性では、肺がん、胃がん、大腸がん、女性では大腸がん、肺がん、胃がんの順に多くなっています。

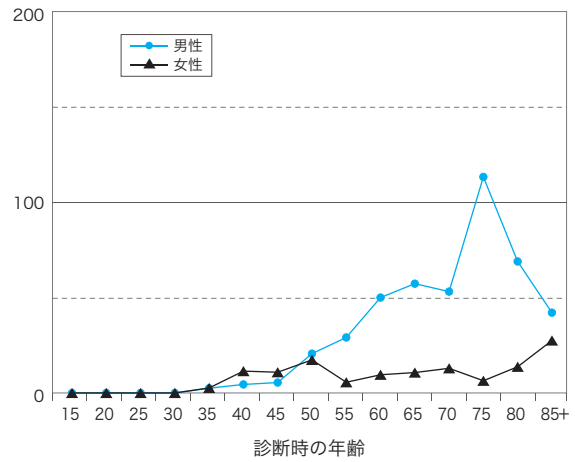
# 年代別のがん罹患状況 (H26)

(人口10万対) ※上皮内がんを除く

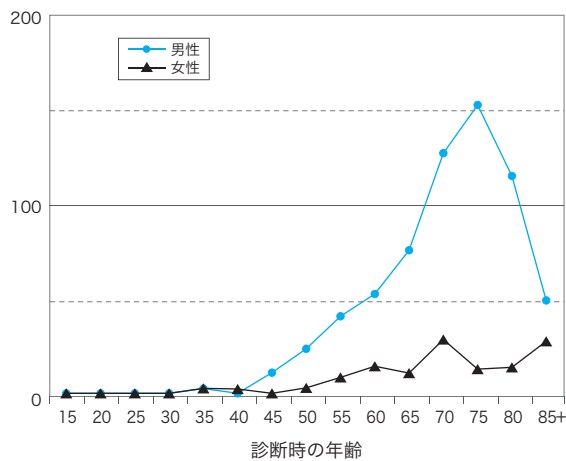
※全部位



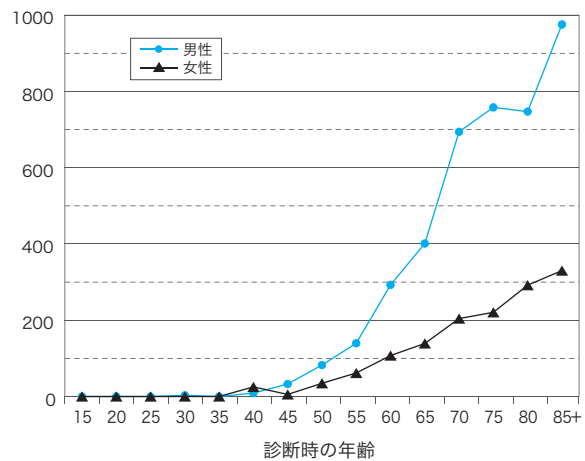
口腔・咽頭がん



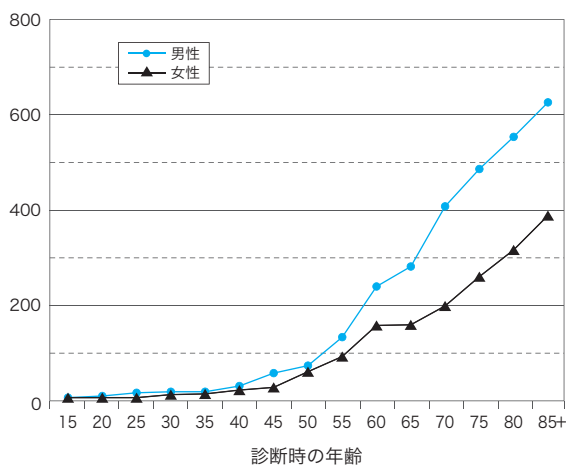
※食道がん



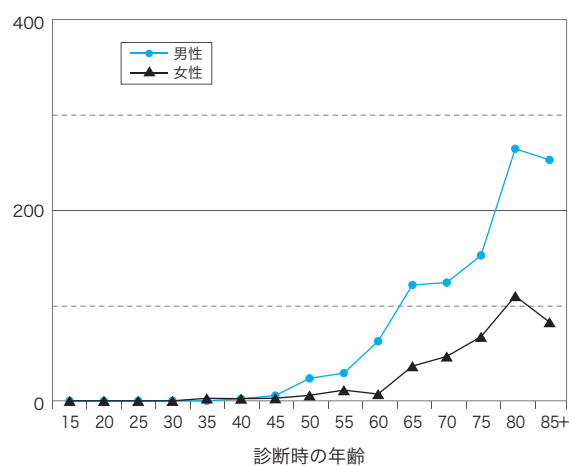
胃がん



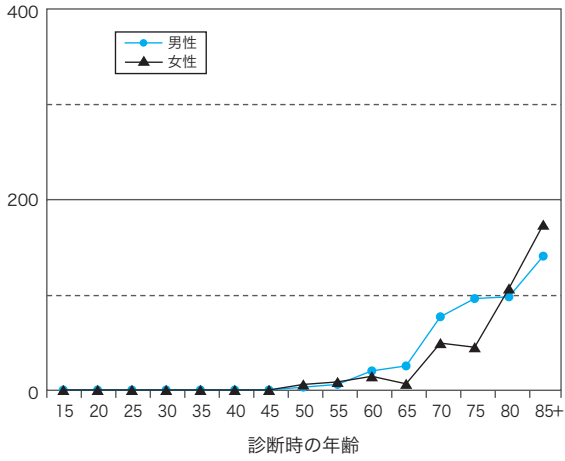
※大腸がん



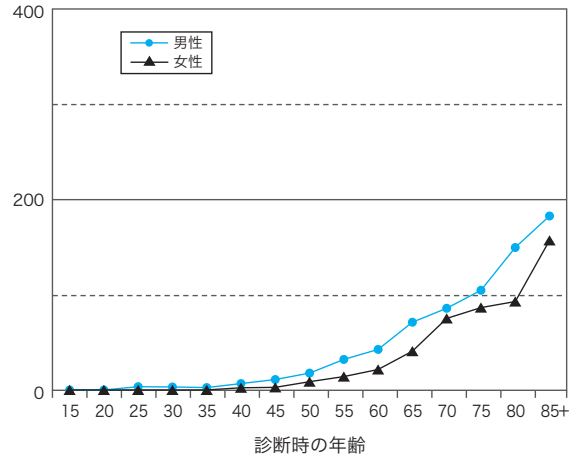
肝臓がん



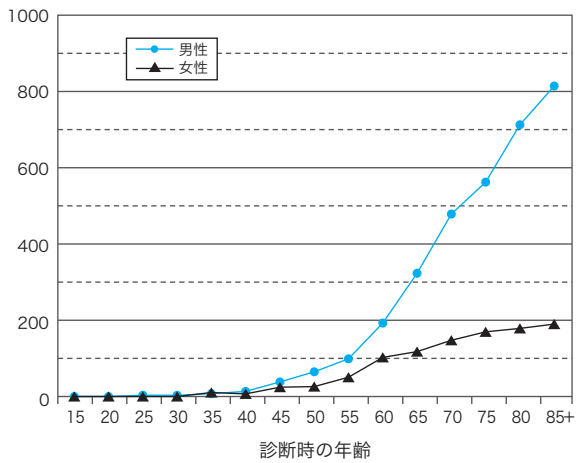
胆のう・胆管がん



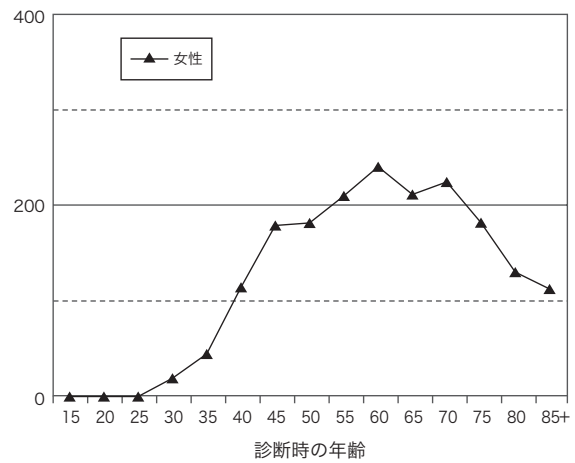
膵臓がん



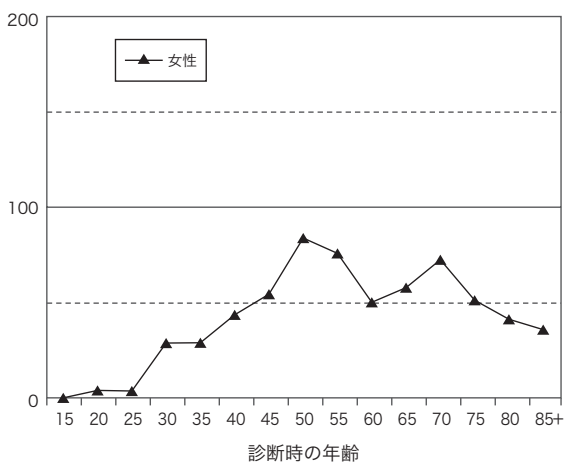
※肺がん



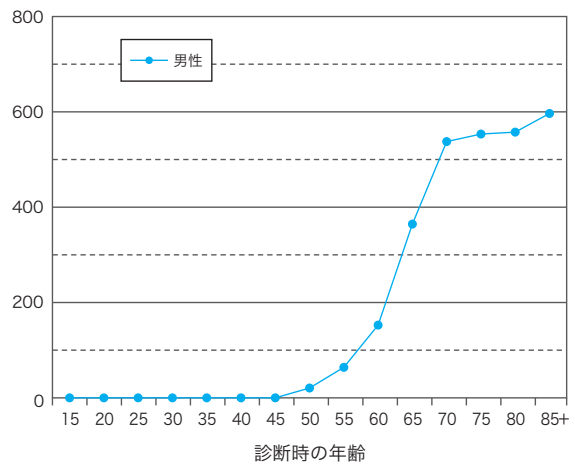
※乳がん



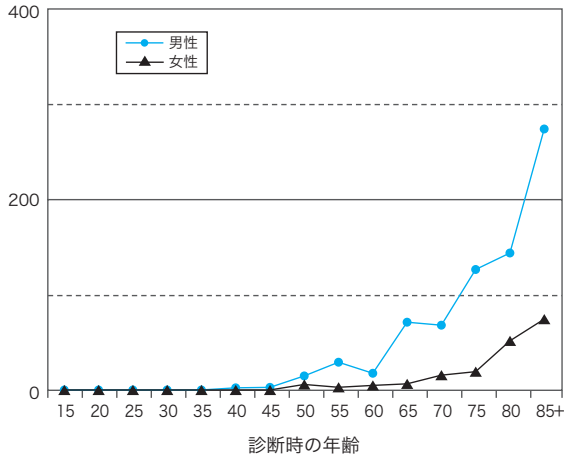
※子宮がん



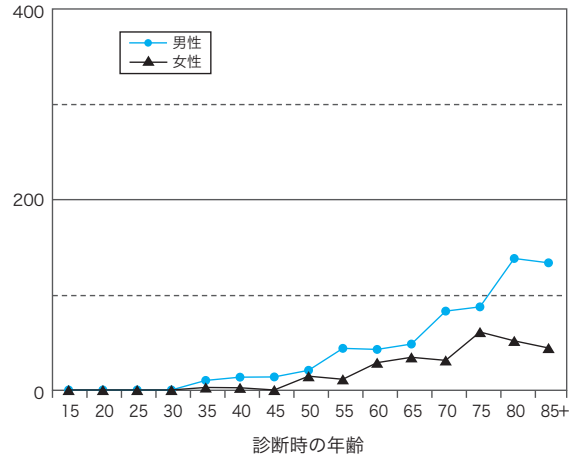
前立腺がん



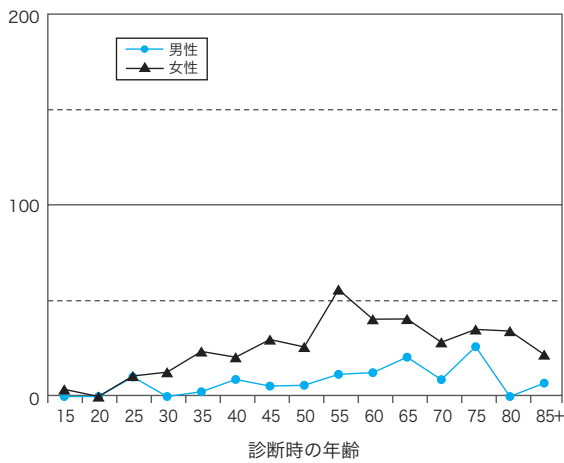
※膀胱がん



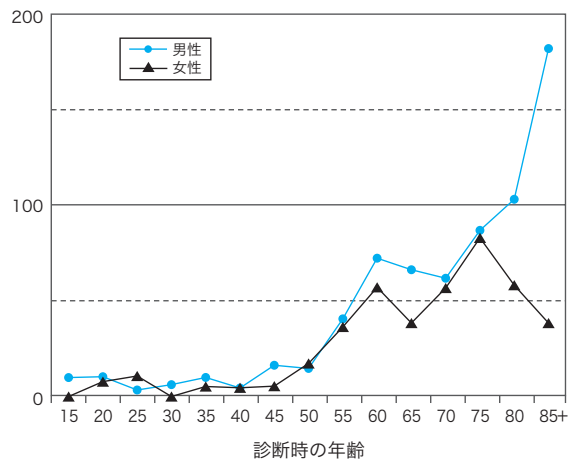
腎・尿路がん



甲状腺がん



悪性リンパ腫

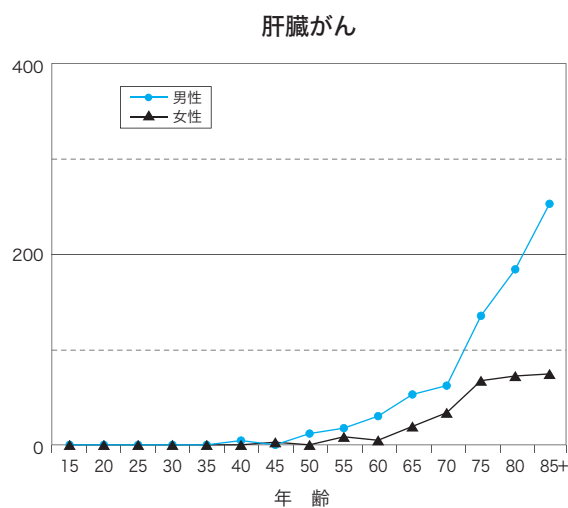
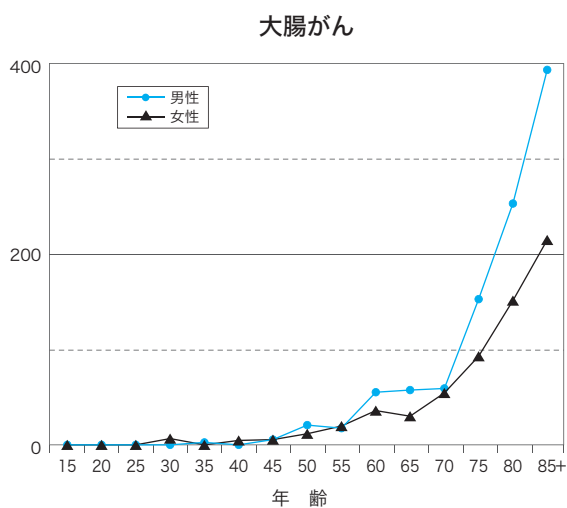
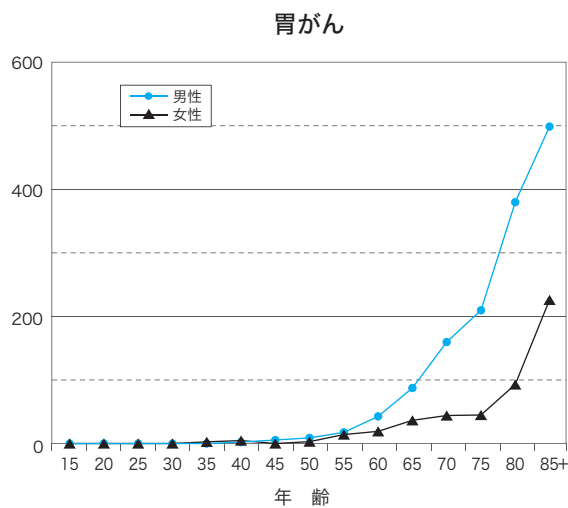
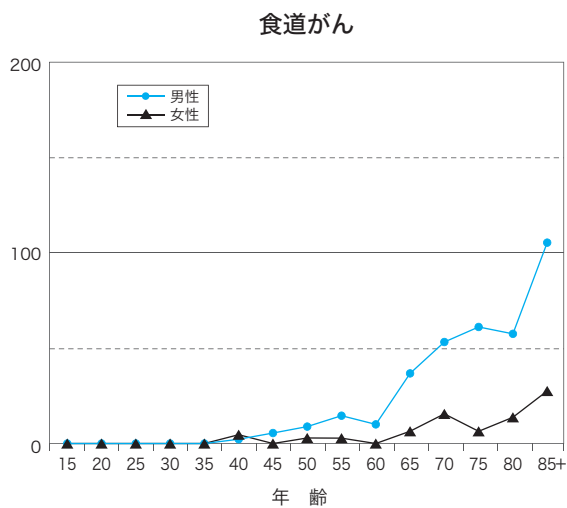
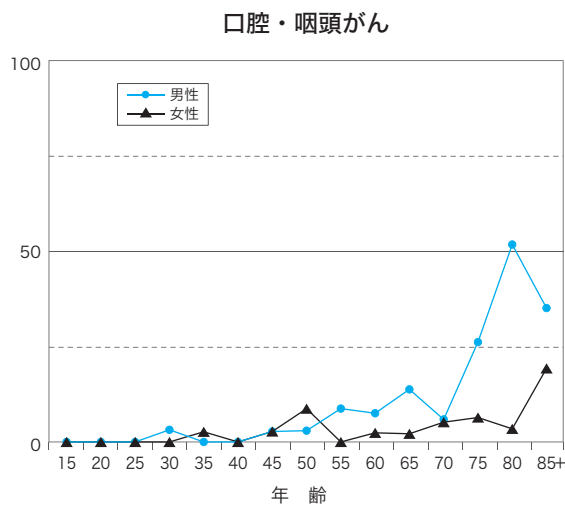
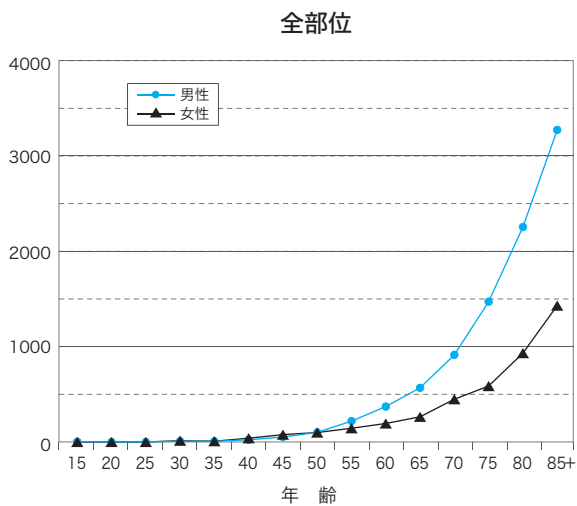


出典：石川県におけるがん登録（平成26年標準集計）

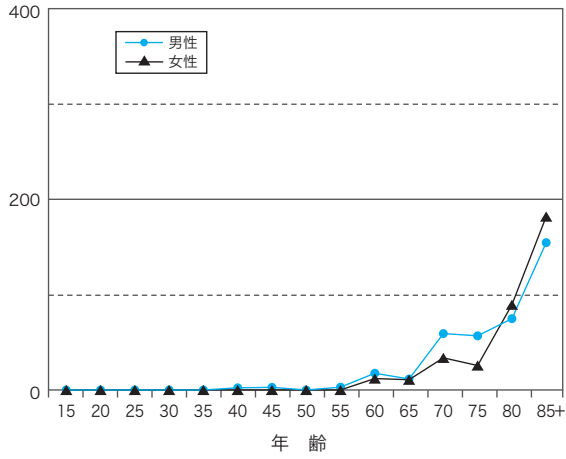
多くのがんは、男女ともに加齢に伴って、罹患率が高くなります。  
乳がんや子宮がんは、若い年代から罹患が認められます。

# 年代別のがん死亡状況 (H26)

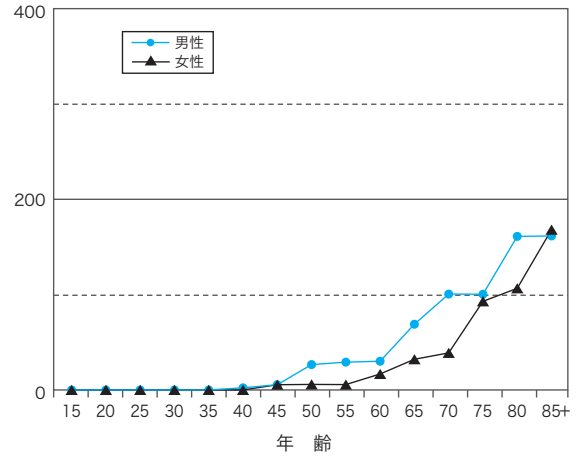
(人口10万対)



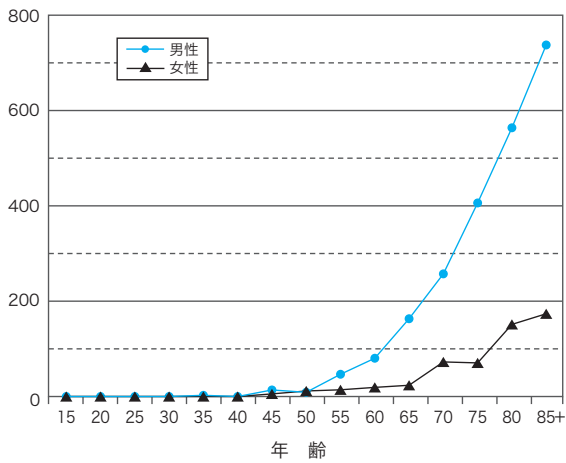
胆のう・胆管がん



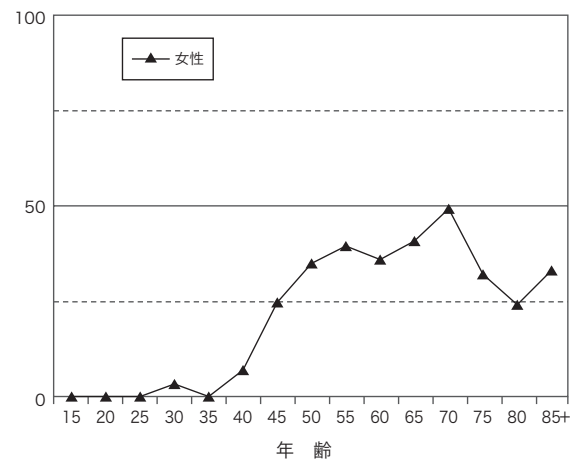
膵臓がん



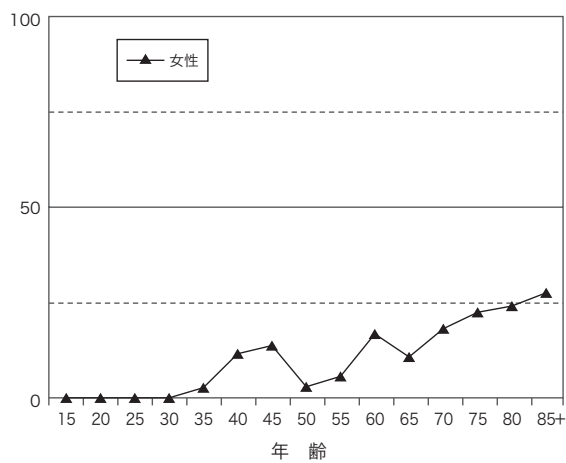
肺がん



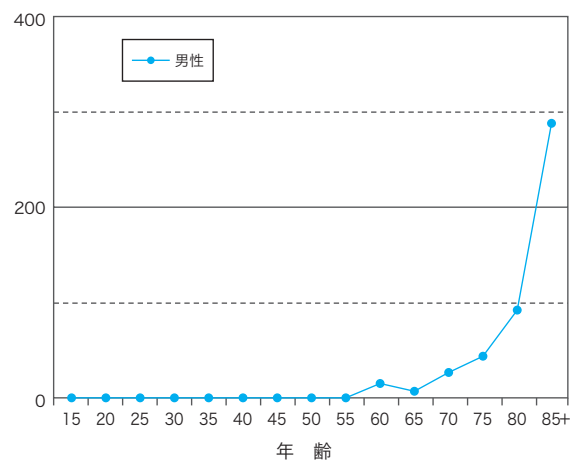
乳がん

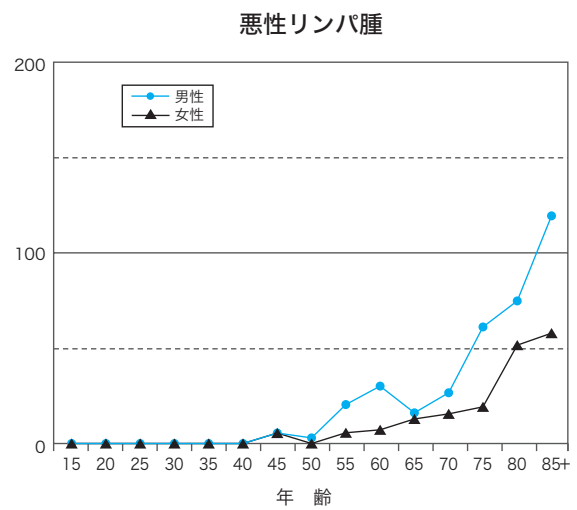
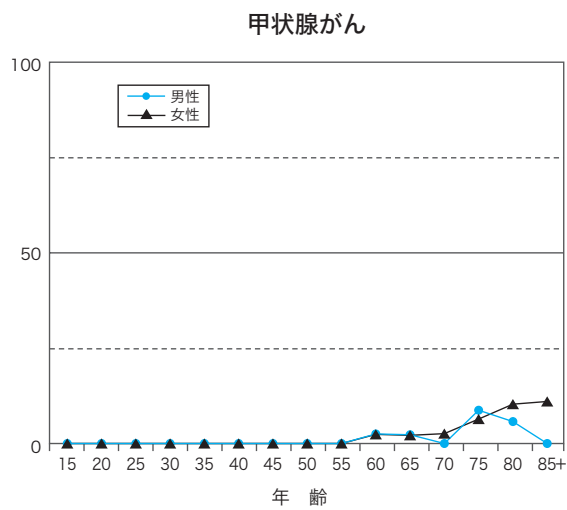
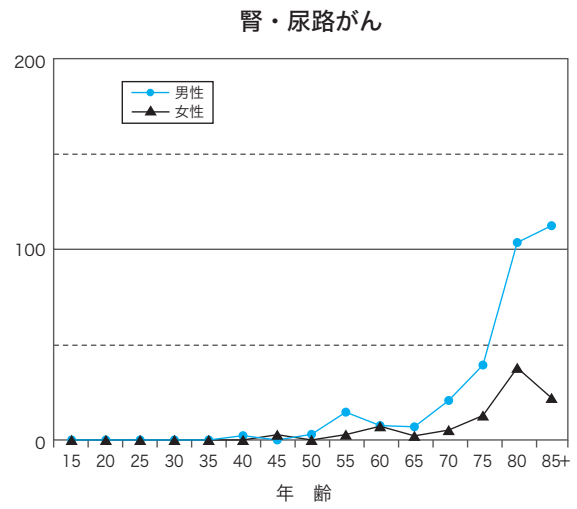
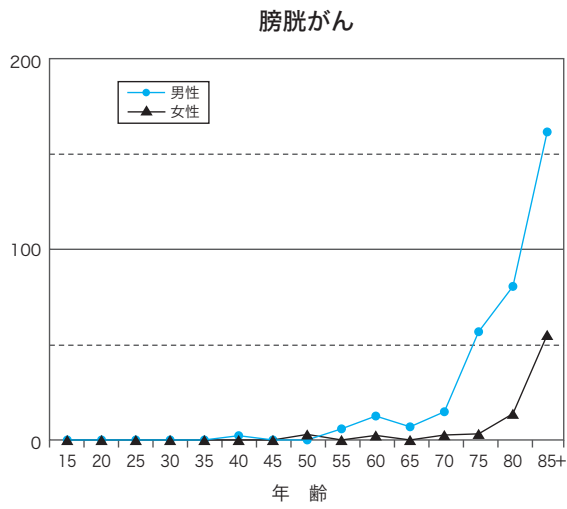


子宮がん



前立腺がん





出典：石川県におけるがん登録（平成26年標準集計）

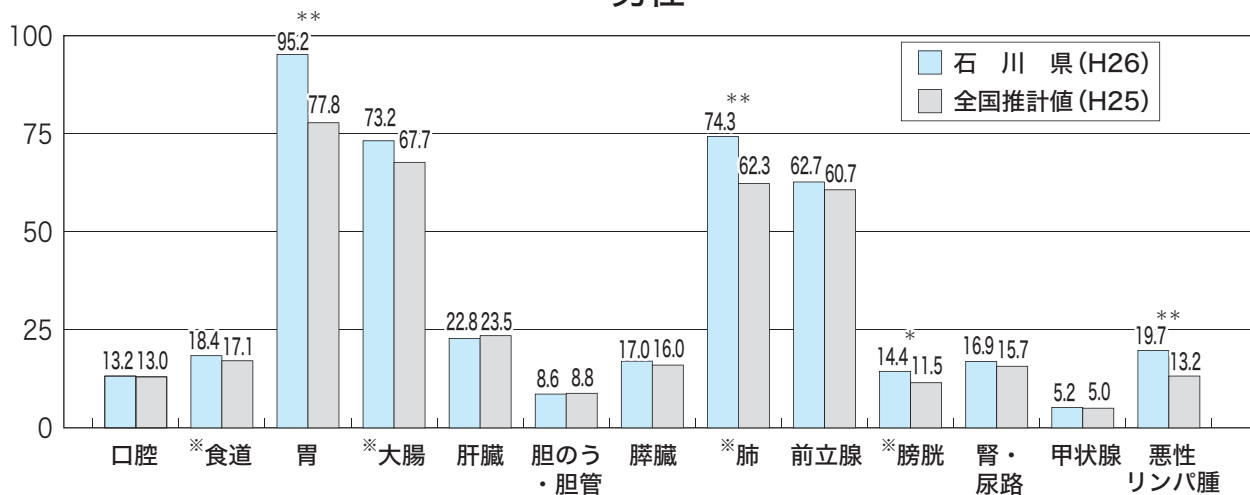
多くのがんは、男女ともに加齢に伴って、死亡率が高くなります。



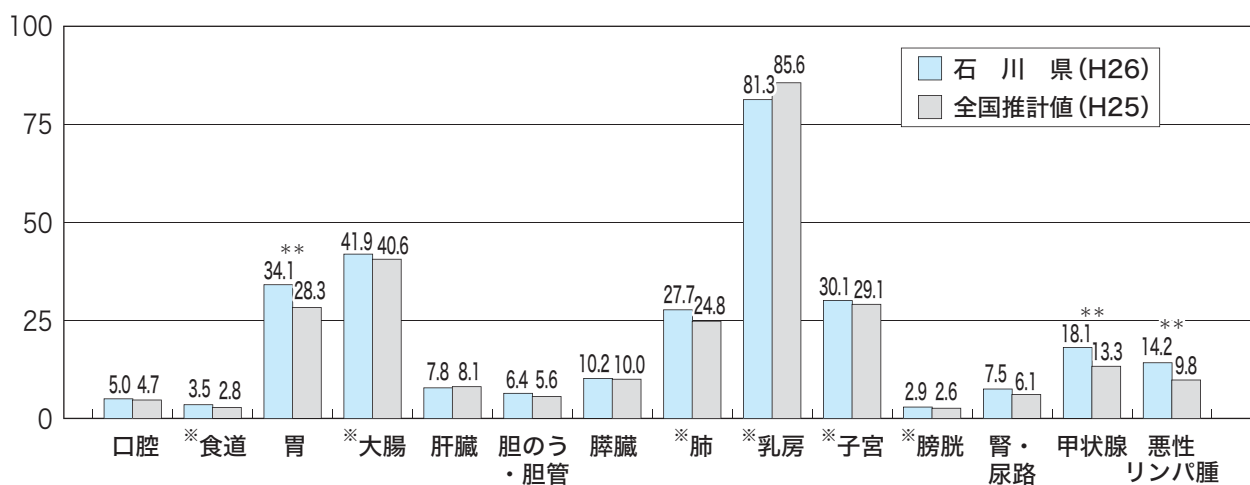
# 年齢調整罹患率の全国との比較 (H26)

(人口10万対) ※上皮内がんを除く

## 男性



## 女性



\*P<0.05で有意差あり \*\*P<0.01で有意差あり

出典：石川県におけるがん登録（平成26年標準集計）

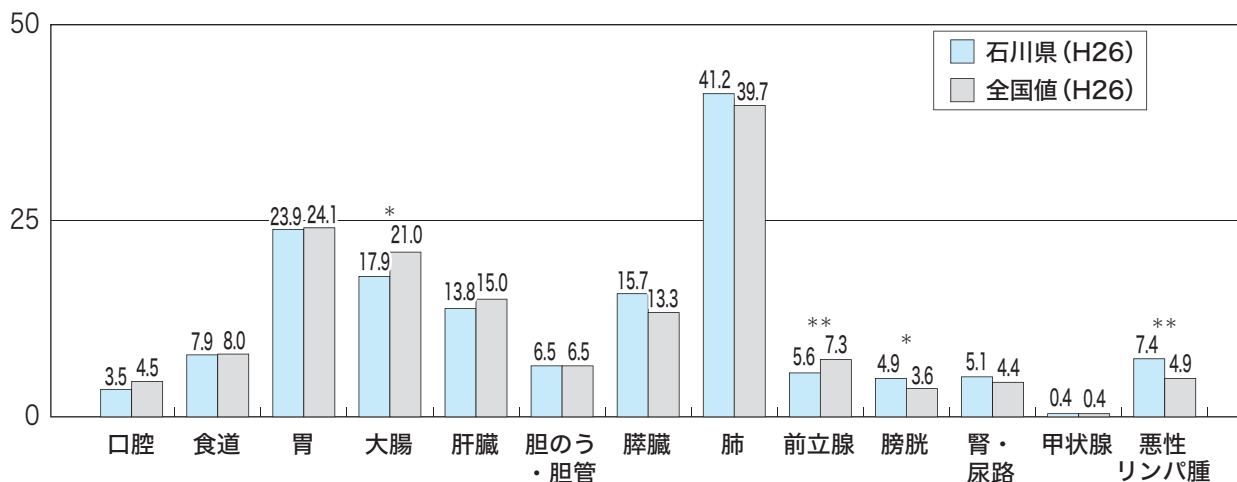
年齢調整罹患率は、男性の胃がん、肺がん、膀胱がん、悪性リンパ腫で全国より有意に高くなっています。

女性では、胃がん、甲状腺がん、悪性リンパ腫で全国より有意に高くなっています。

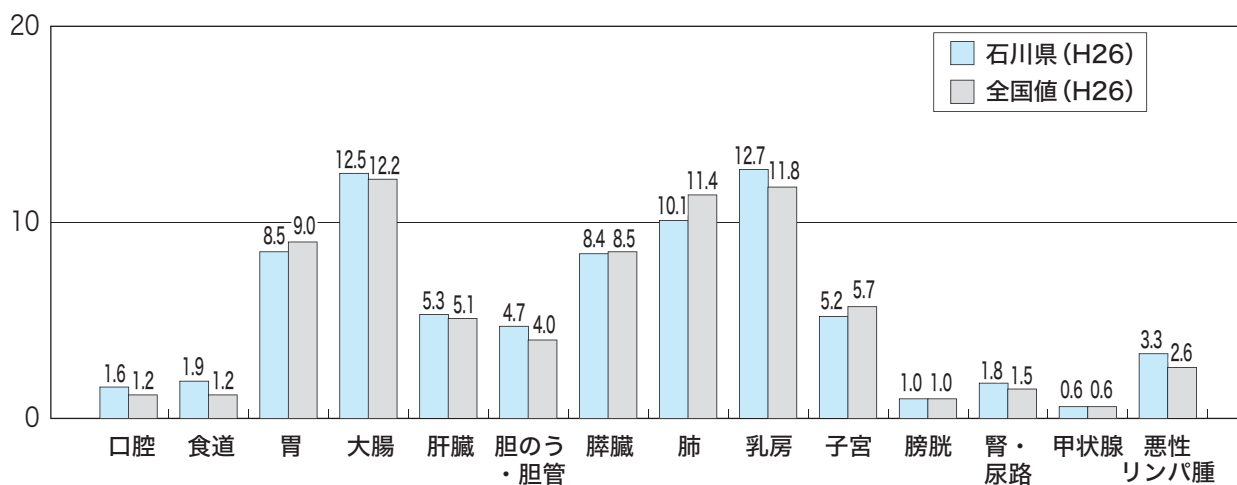
# 年齢調整死亡率の全国との比較 (H26)

(人口10万対)

## 男性



## 女性



\*P<0.05で有意差あり \*\*P<0.01で有意差あり

出典：石川県におけるがん登録（平成26年標準集計）

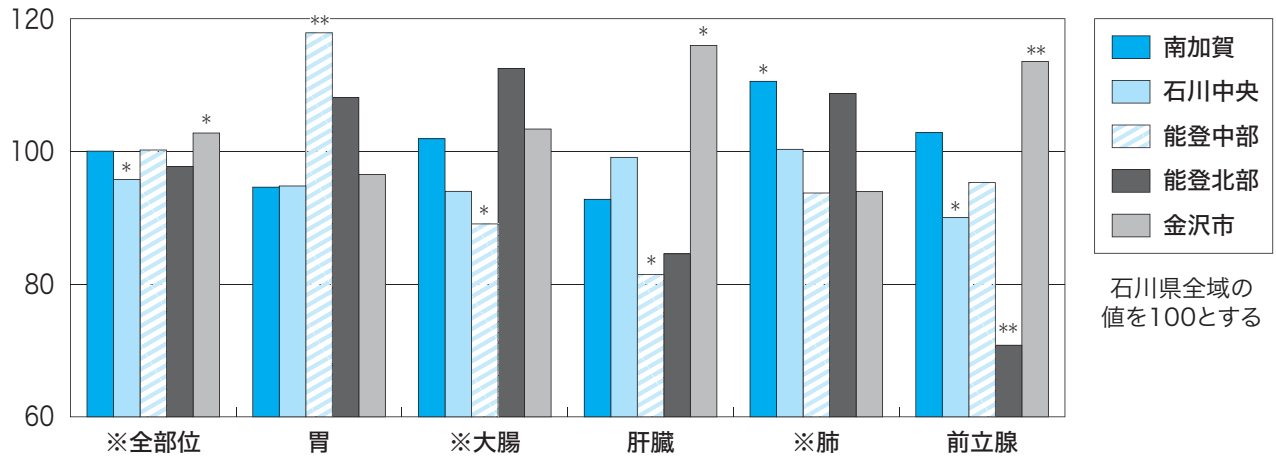
年齢調整死亡率は、男性の膀胱がん、悪性リンパ腫で全国より有意に高くなっています。

女性では、全国より有意に高い部位は認められませんでした。

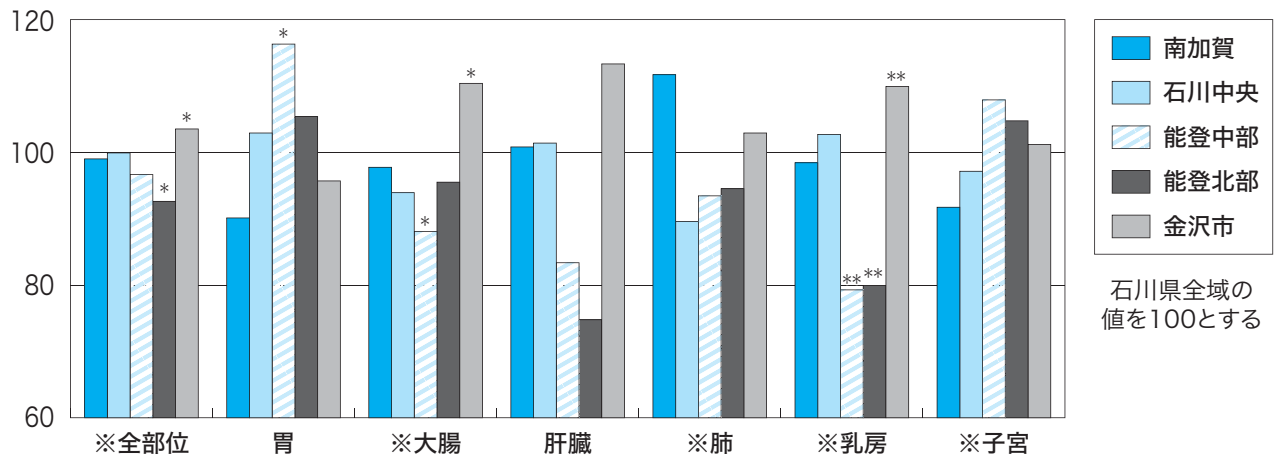
# 主ながん罹患の地域特性 (保健所別) (H24~H26年の3年移動平均)

※上皮内がんを除く

### 標準化罹患比 (男性)



### 標準化罹患比 (女性)



\*P<0.05で有意差あり    \*\*P<0.01で有意差あり

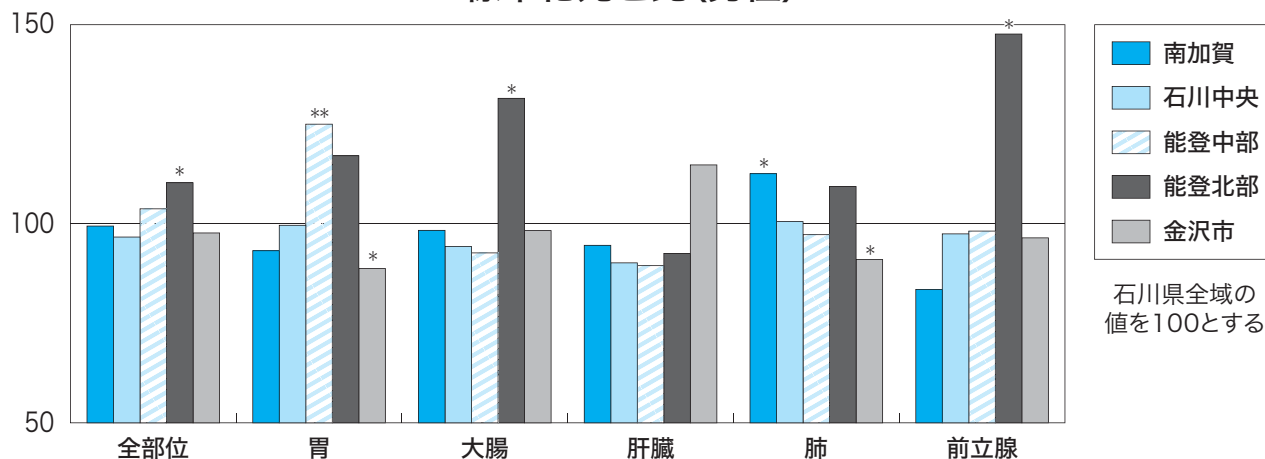
出典：石川県におけるがん登録（平成26年標準集計）

がんの罹患を保健所別にみると、全部位では、男女ともに金沢市が有意に高くなっていました。

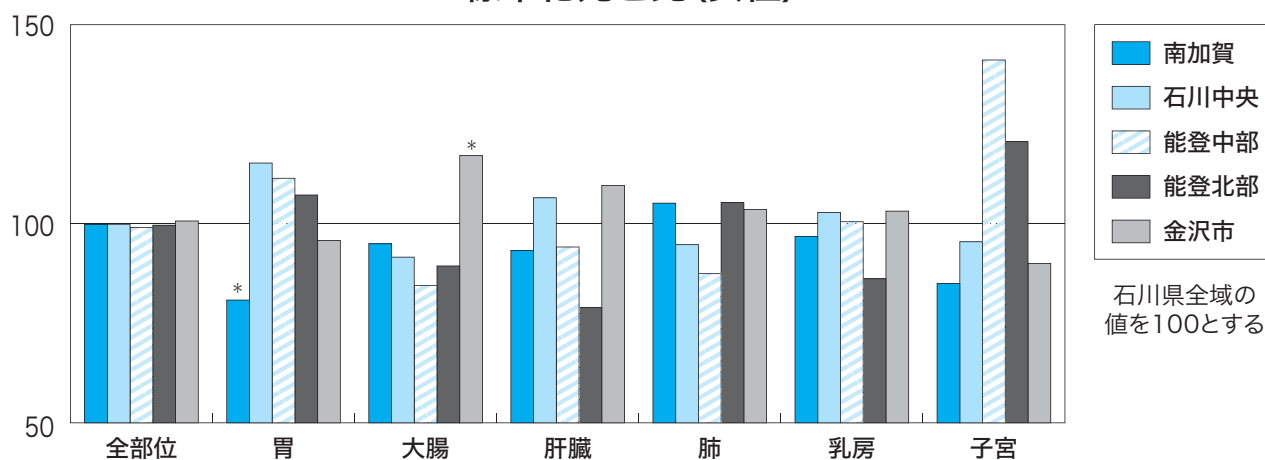
部位別にみると、男性では、胃で能登中部、肝臓で金沢市、肺で南加賀、前立腺で金沢市が有意に高くなっていました。女性では、胃で能登中部、大腸で金沢市、乳房で金沢市が有意に高くなっていました。

# 主ながん死亡の地域特性 (保健所別) (H24~H26年の3年移動平均)

## 標準化死亡比(男性)



## 標準化死亡比(女性)



\*P<0.05で有意差あり    \*\*P<0.01で有意差あり

出典：石川県におけるがん登録（平成26年標準集計）

がんの死亡を保健所別にみると、全部位では、男性は能登北部が有意に高く、女性には地域差は認められませんでした。

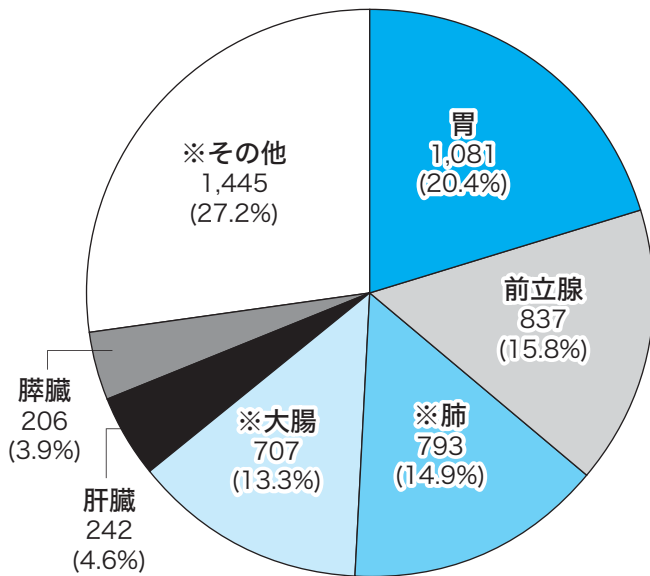
部位別にみると、男性では、胃で能登中部、大腸で能登北部、肺で南加賀、前立腺で能登北部が有意に高くなっていました。女性では、大腸で金沢市が有意に高くなっていました。

**平成27年標準集計**

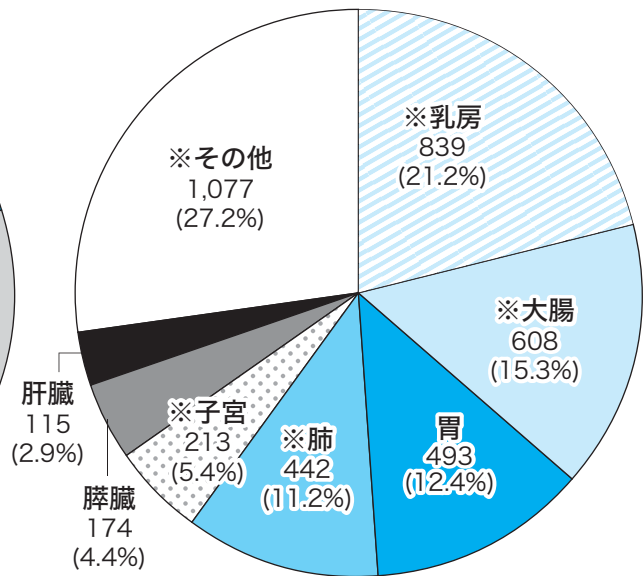
# 罹患数と死亡数 (H27)

※上皮内がんを除く

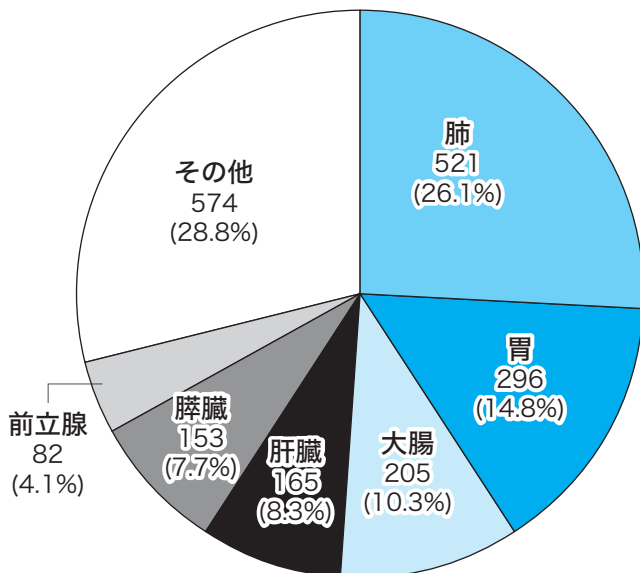
罹患数 (男性)  
総数：5,311



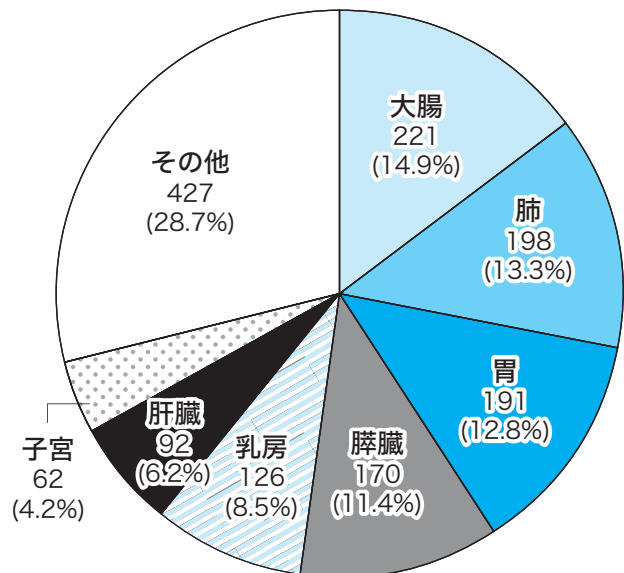
罹患数 (女性)  
総数：3,961



死亡数 (男性)  
総数：1,996



死亡数 (女性)  
総数：1,487



出典：石川県におけるがん登録（平成27年標準集計）

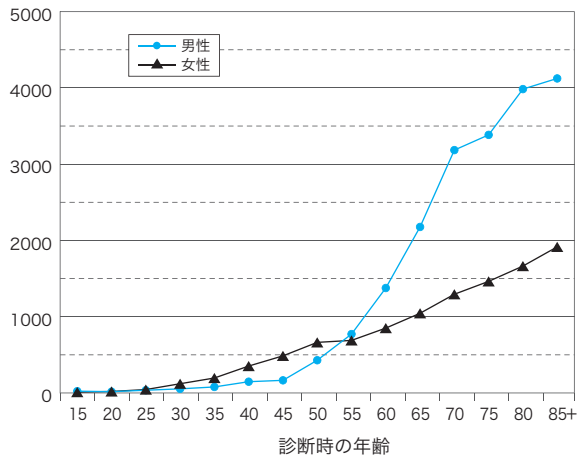
罹患数は、男性では胃がん、前立腺がん、肺がん、女性では乳がん、大腸がん、胃がんの順に多くなっています。

死亡数は、男性では、肺がん、胃がん、大腸がん、女性では大腸がん、肺がん、胃がんの順に多くなっています。

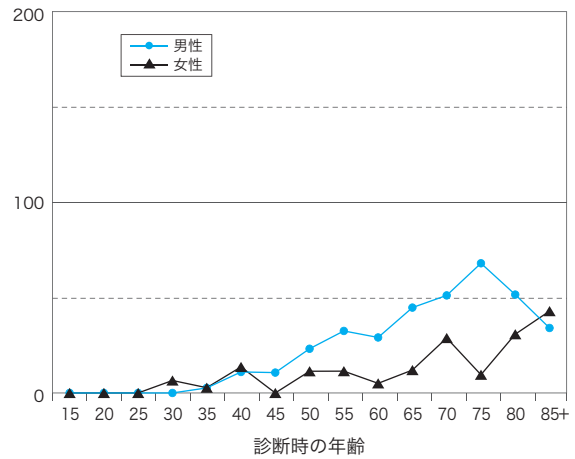
# 年代別のがん罹患状況 (H27)

(人口10万対) ※上皮内がんを除く

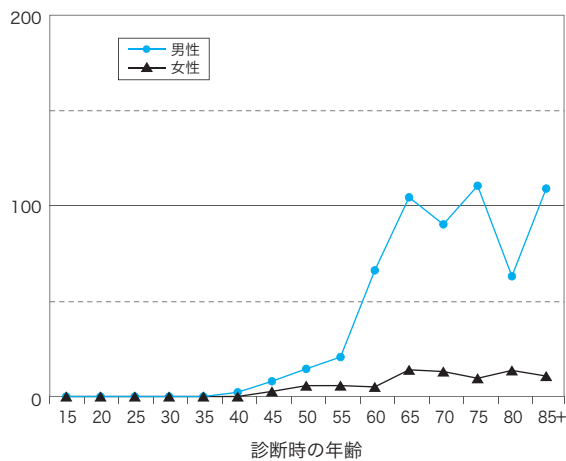
※全部位



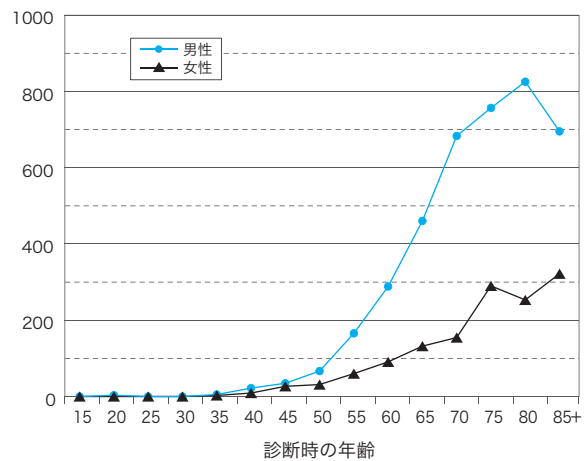
口腔・咽頭がん



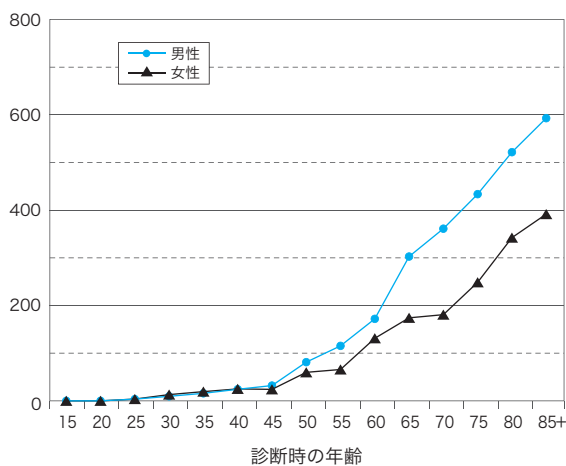
※食道がん



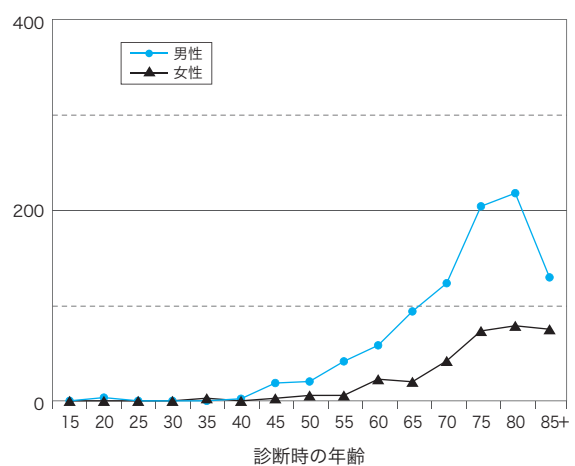
胃がん



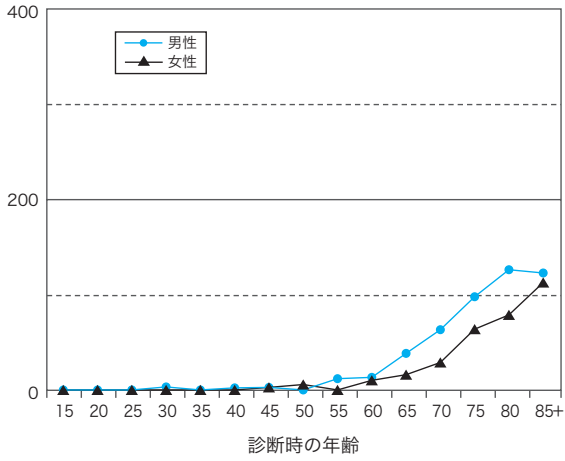
※大腸がん



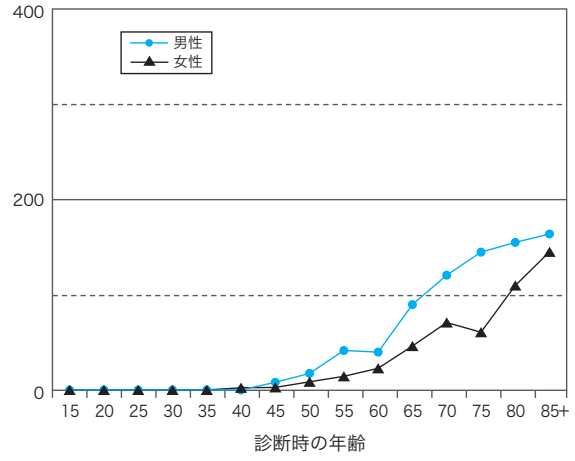
肝臓がん



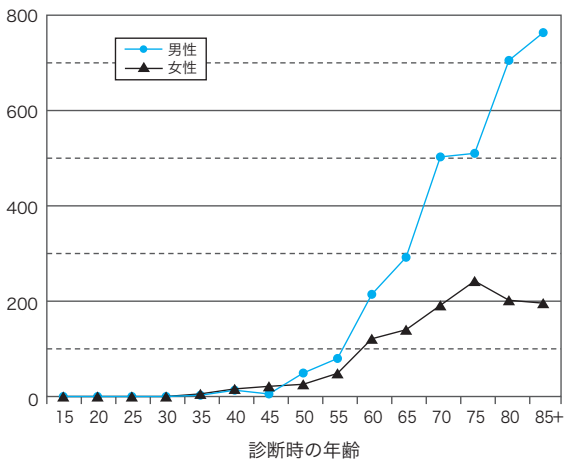
胆のう・胆管がん



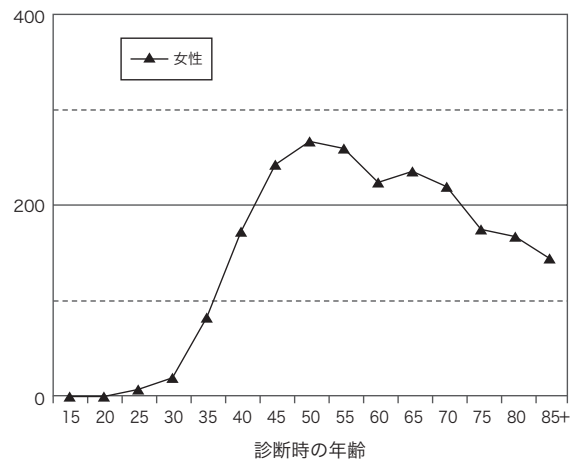
膵臓がん



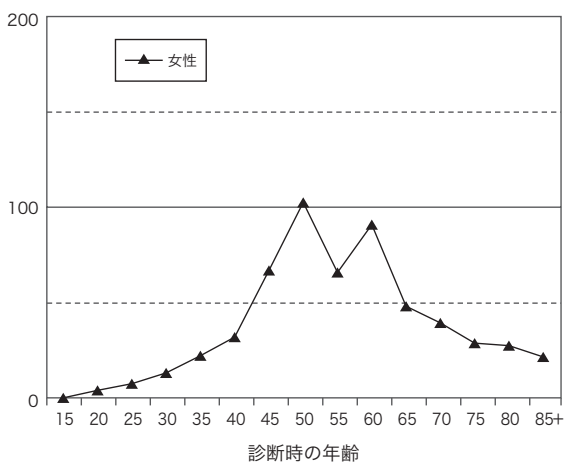
※肺がん



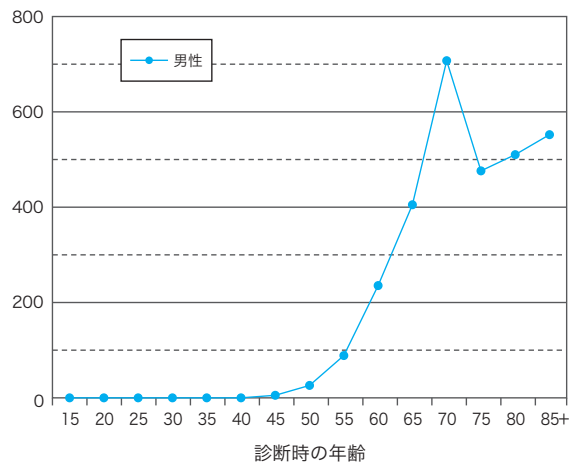
※乳がん



※子宮がん

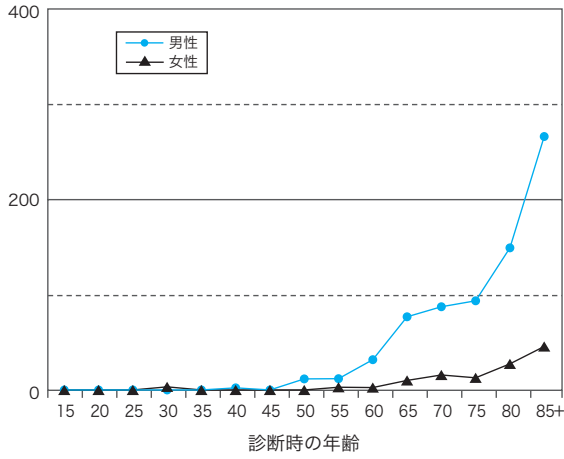


前立腺がん

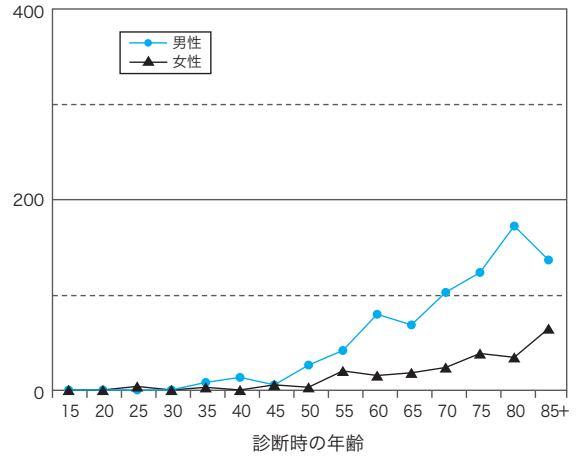




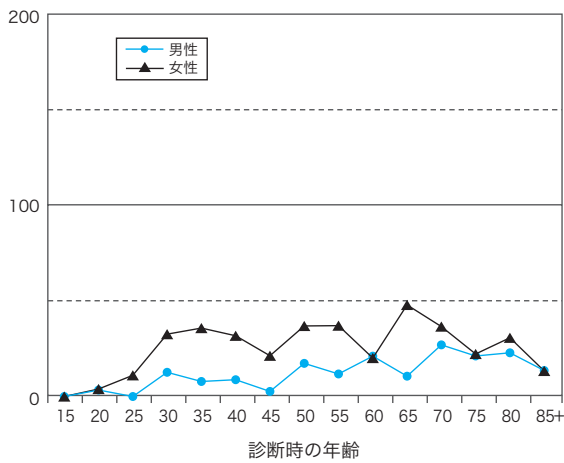
※膀胱がん



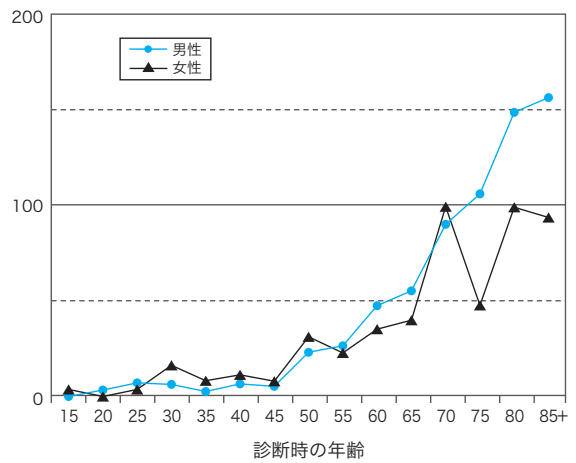
腎・尿路がん



甲状腺がん



悪性リンパ腫

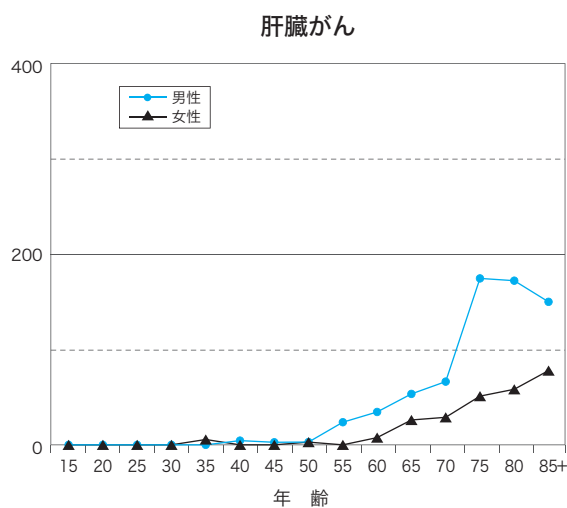
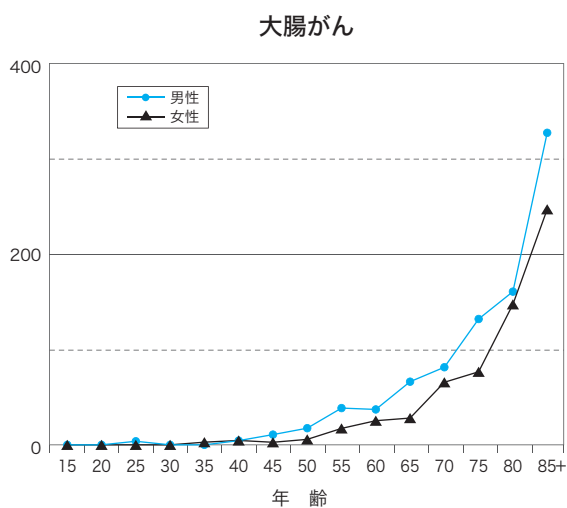
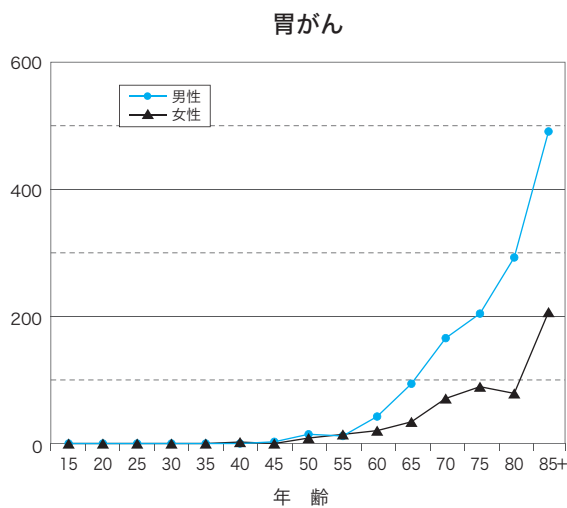
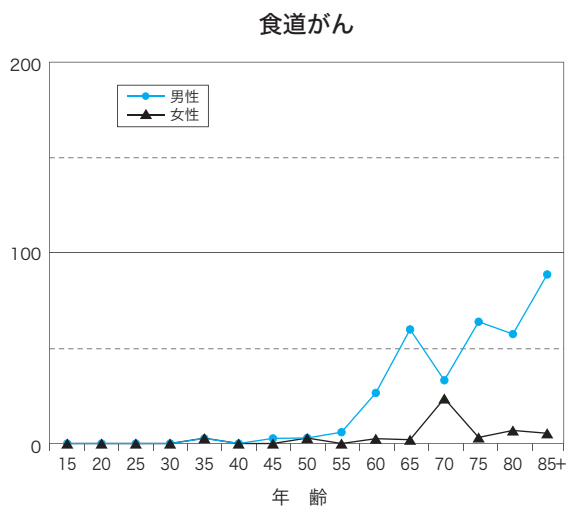
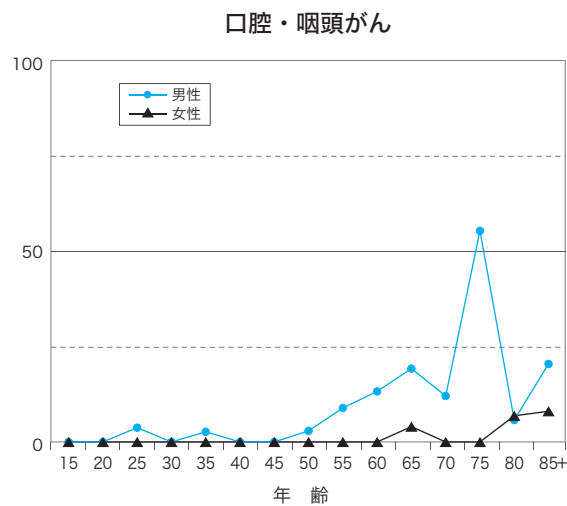
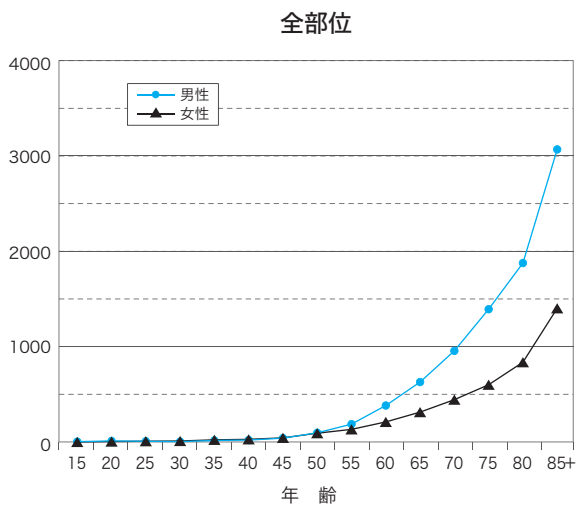


出典：石川県におけるがん登録（平成27年標準集計）

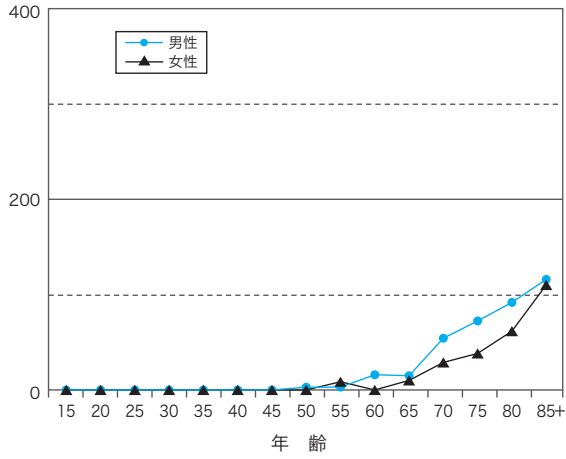
多くのがんは、男女ともに加齢に伴って、罹患率が高くなります。  
乳がんや子宮がんは、若い年代から罹患が認められます。

# 年代別のがん死亡状況 (H27)

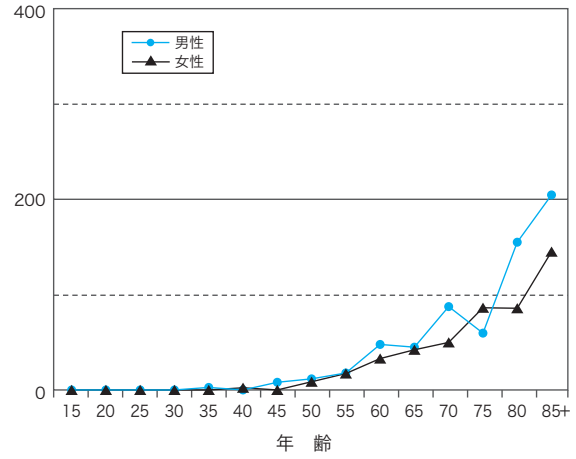
(人口10万対)



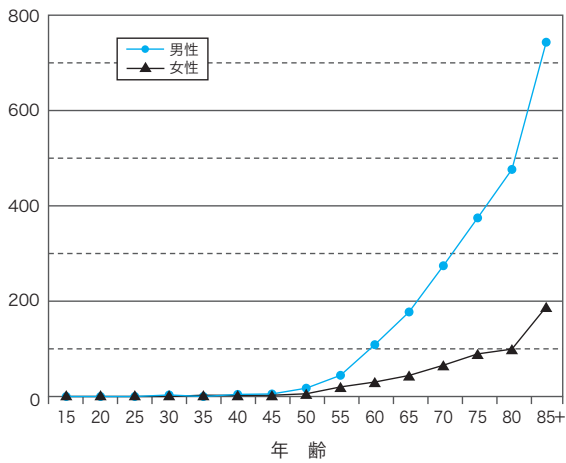
胆のう・胆管がん



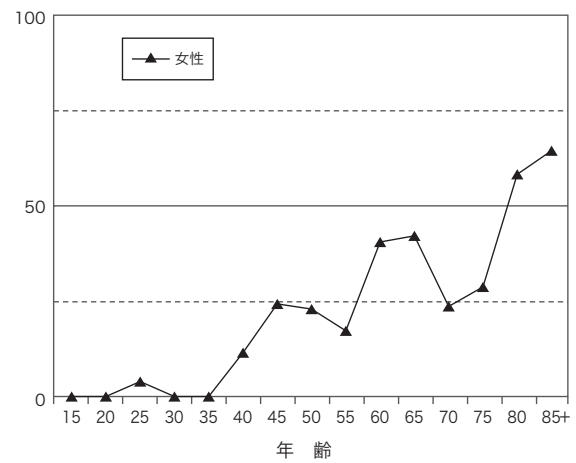
膵臓がん



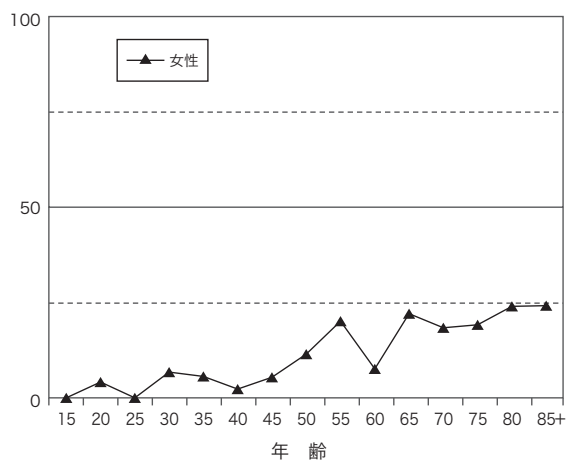
肺がん



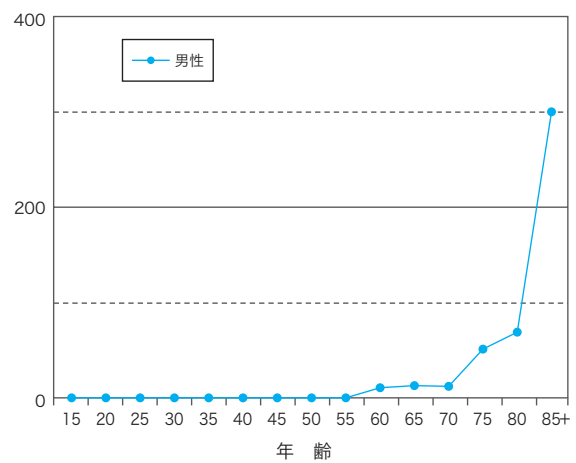
乳がん

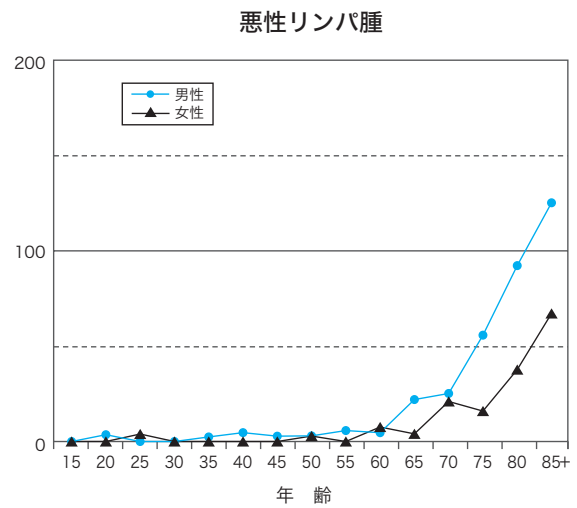
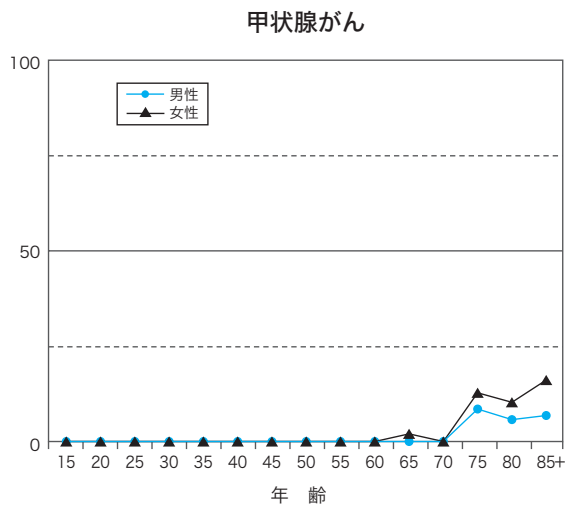
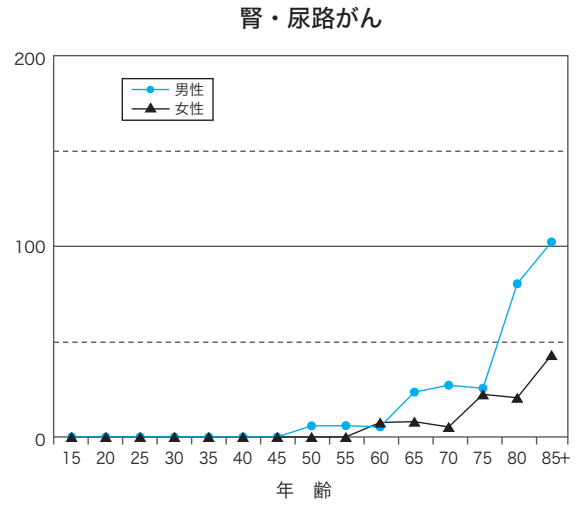
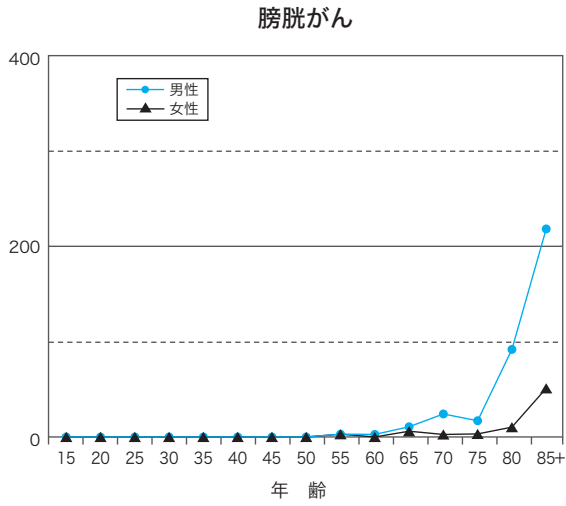


子宮がん



前立腺がん





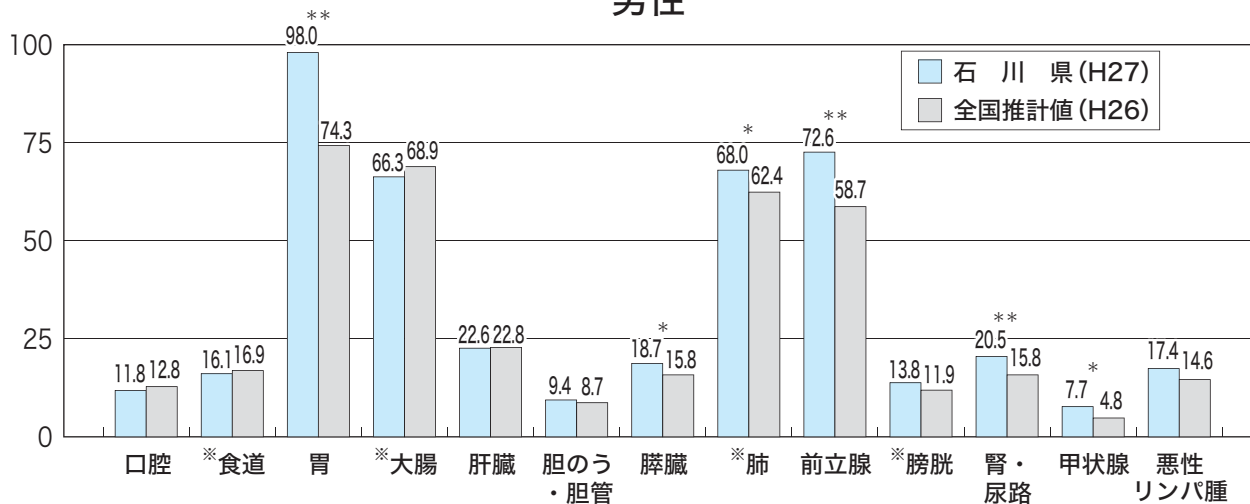
出典：石川県におけるがん登録（平成27年標準集計）

多くのがんは、男女ともに加齢に伴って、死亡率が高くなります。

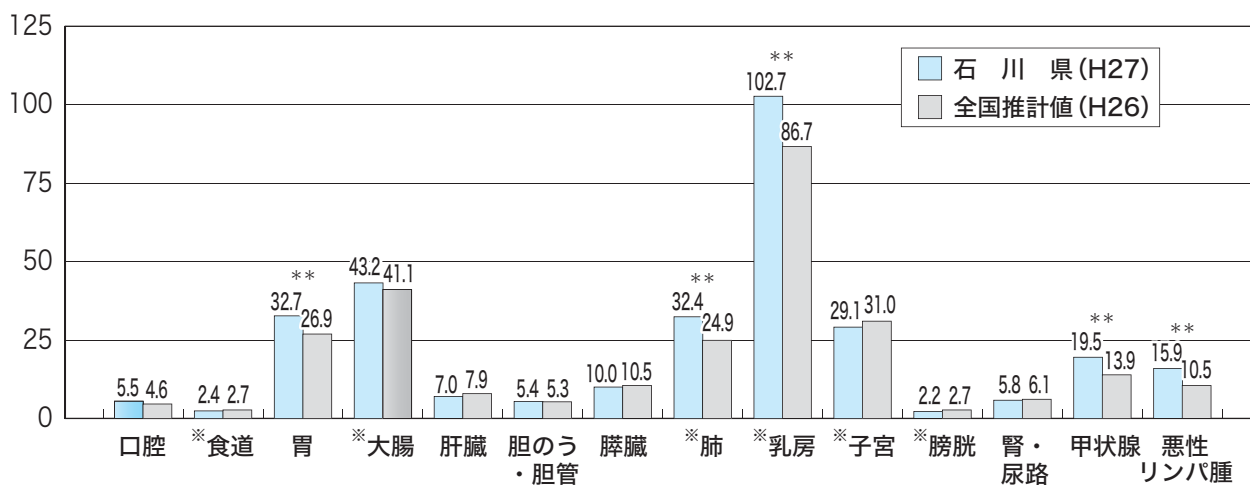
# 年齢調整罹患率の全国との比較 (H27)

(人口10万対) ※上皮内がんを除く

## 男性



## 女性



\*P<0.05で有意差あり \*\*P<0.01で有意差あり

出典：石川県におけるがん登録（平成27年標準集計）

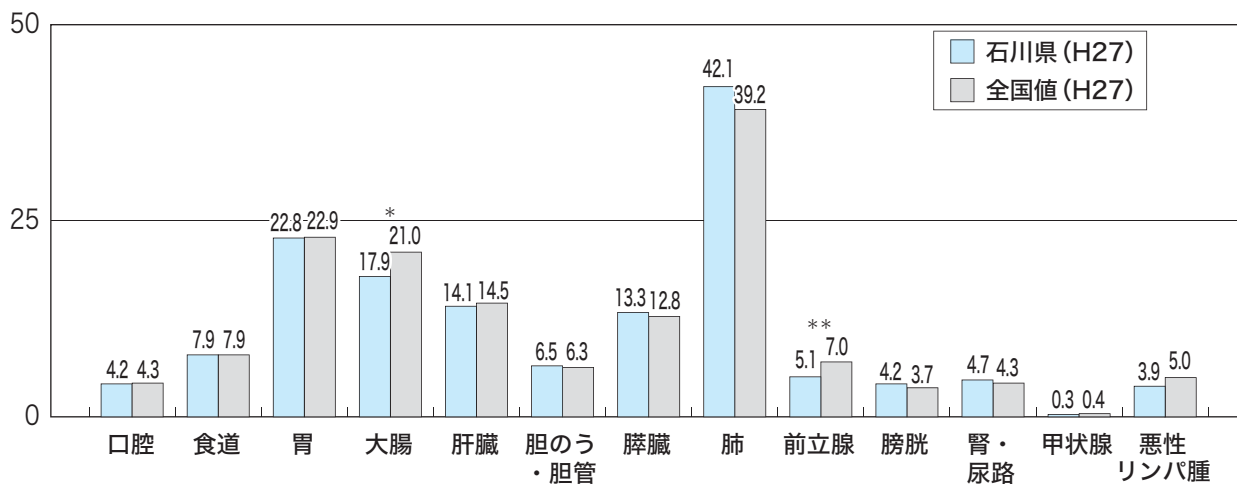
年齢調整罹患率は、男性の胃がん、膵臓がん、肺がん、前立腺がん、腎・尿路がん、甲状腺がんで全国より有意に高くなっています。

女性では、胃がん、肺がん、乳がん、甲状腺がん、悪性リンパ腫で全国より有意に高くなっています。

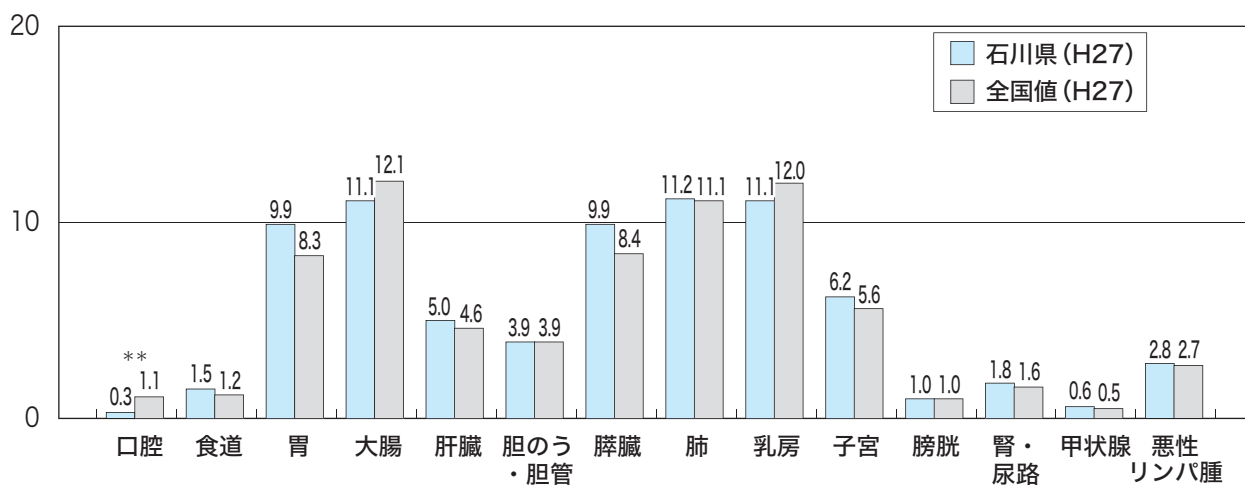
# 年齢調整死亡率の全国との比較 (H27)

(人口10万対)

## 男性



## 女性



\*P<0.05で有意差あり \*\*P<0.01で有意差あり

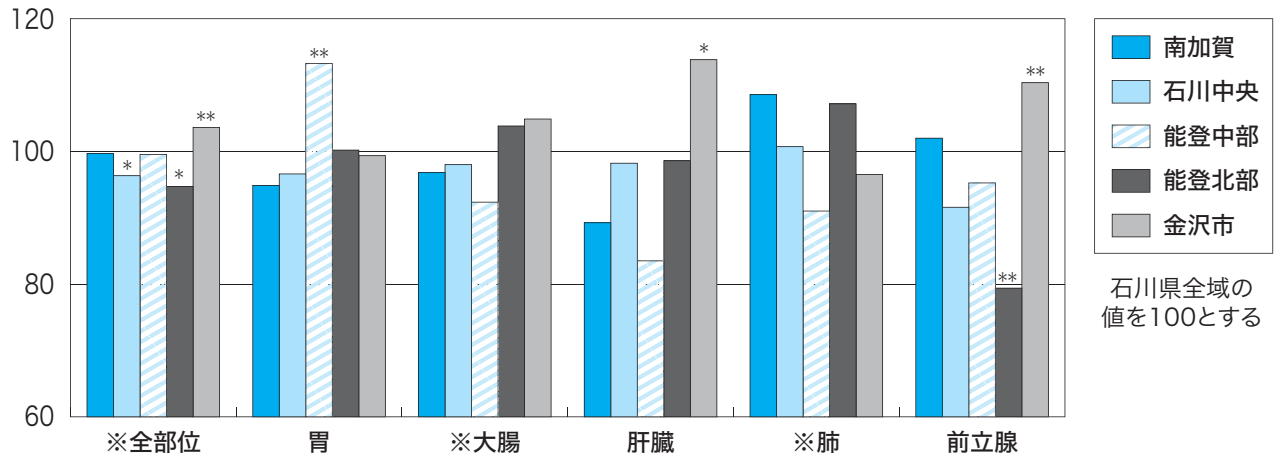
出典：石川県におけるがん登録（平成27年標準集計）

年齢調整死亡率は、男女ともに全国より有意に高い部位は認められませんでした。

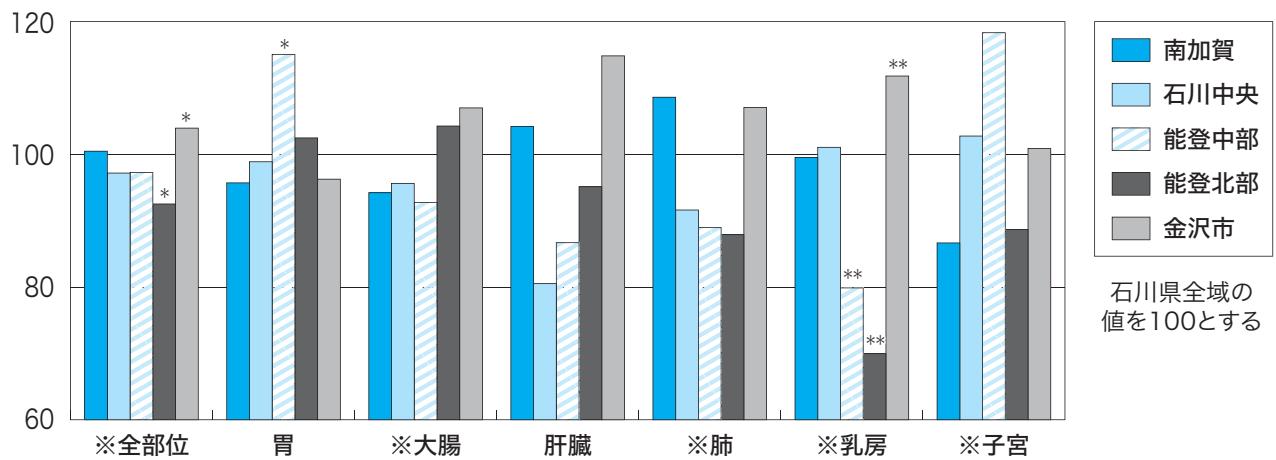
# 主ながん罹患の地域特性 (保健所別) (H25~H27年の3年移動平均)

※上皮内がんを除く

## 標準化罹患比 (男性)



## 標準化罹患比 (女性)



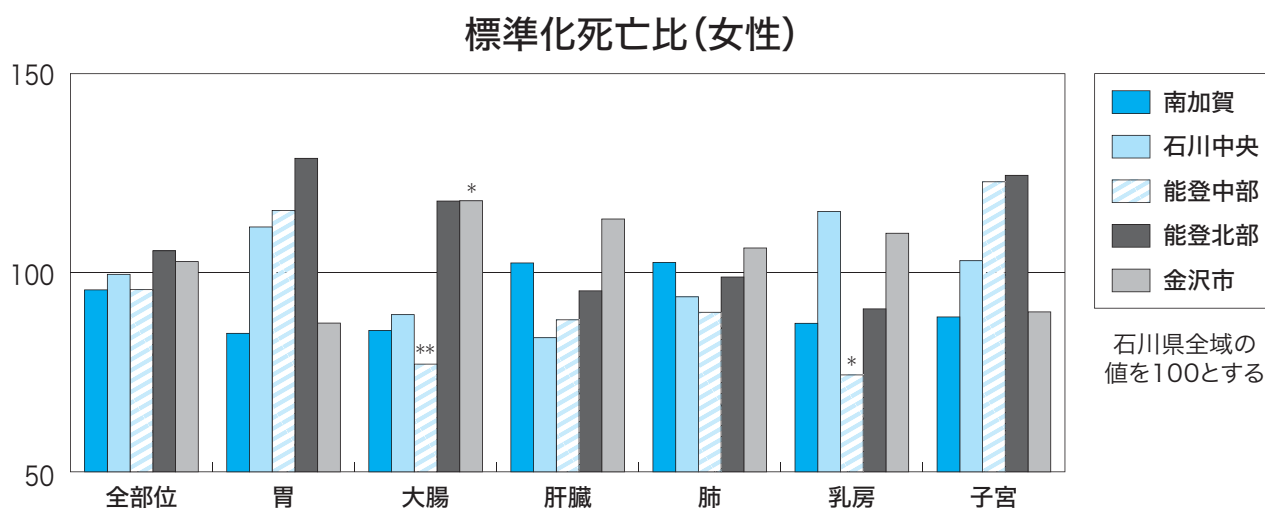
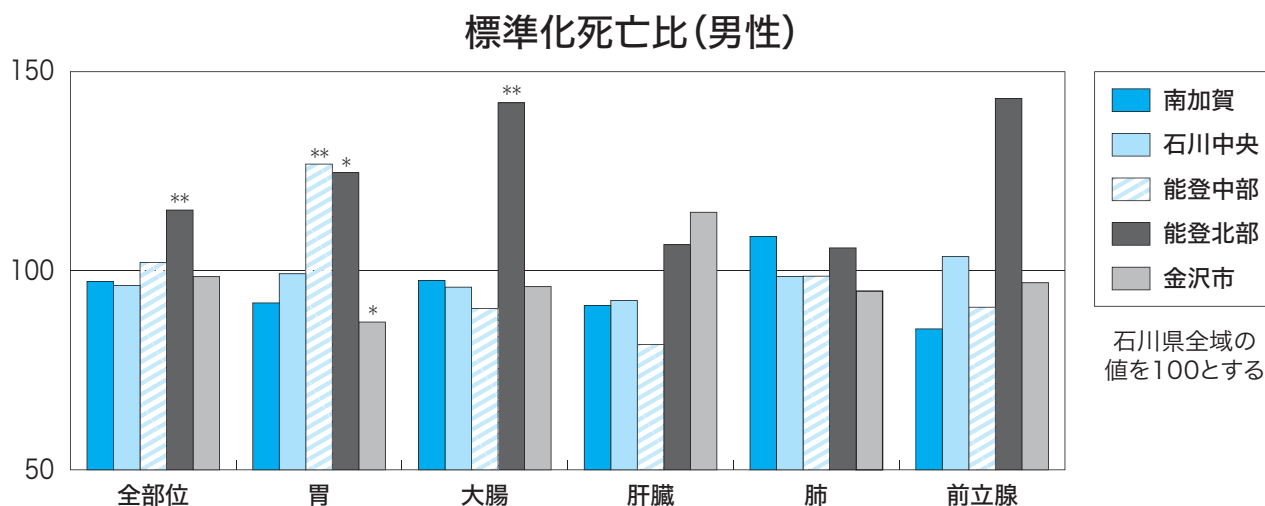
\*P<0.05で有意差あり    \*\*P<0.01で有意差あり

出典：石川県におけるがん登録（平成27年標準集計）

がんの罹患を保健所別でみると、全部位では、男女ともに金沢市が有意に高くなっていました。

部位別にみると、男性では、胃で能登中部、肝臓で金沢市、前立腺で金沢市が有意に高くなっていました。女性では、胃で能登中部、乳房で金沢市が有意に高くなっていました。

# 主ながん死亡の地域特性 (保健所別) (H25~H27年の3年移動平均)



\*P<0.05で有意差あり    \*\*P<0.01で有意差あり

出典：石川県におけるがん登録（平成27年標準集計）

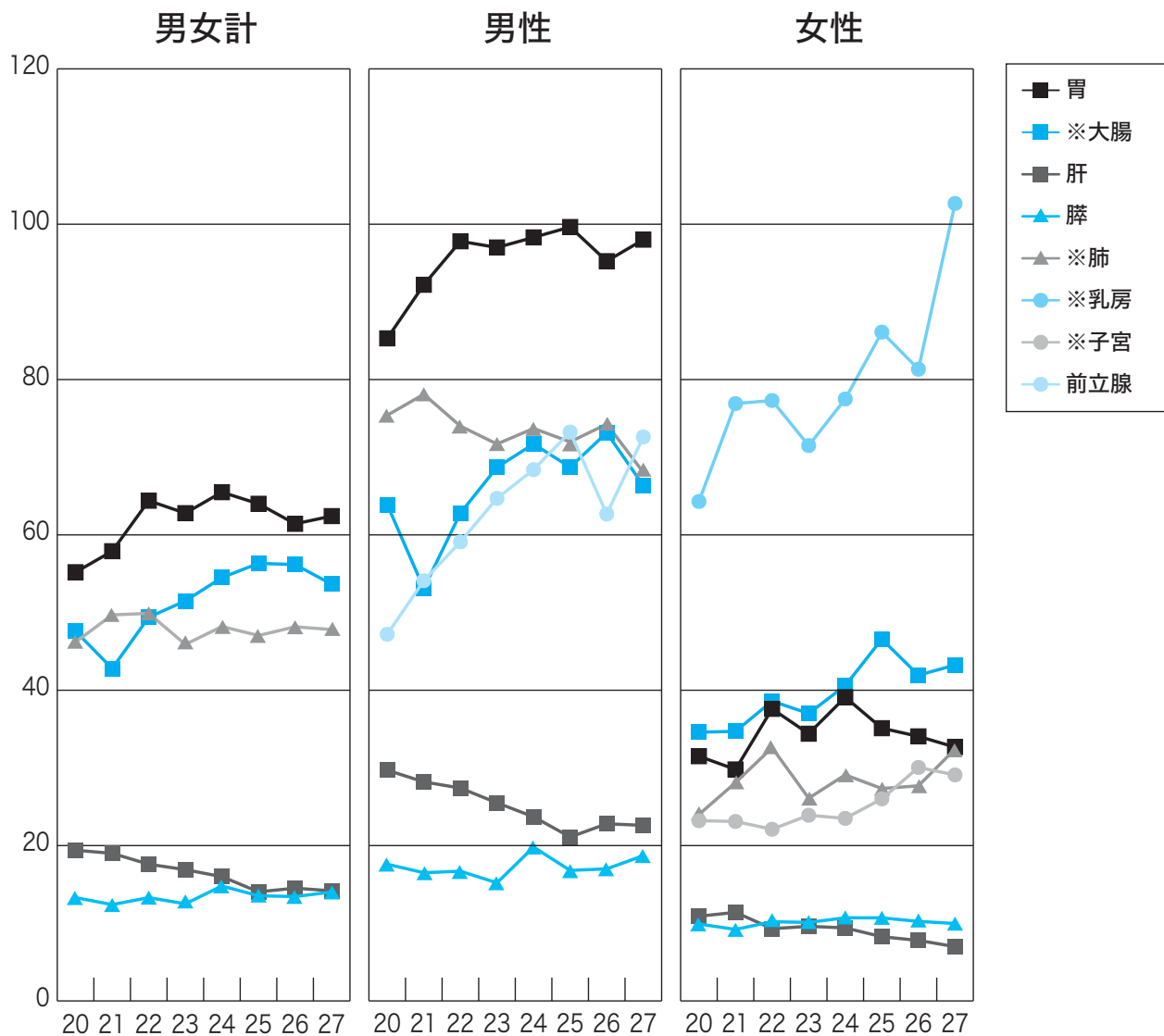
がんの死亡を保健所別でみると、全部位では、男性は能登北部が有意に高く、女性には地域差は認められませんでした。

部位別にみると、男性では、胃で能登中部・能登北部、大腸で能登北部が有意に高くなっていました。女性では、大腸で金沢市が有意に高くなっていました。



# 年齢調整罹患率の経年推移

(人口10万対) ※上皮内がんを除く



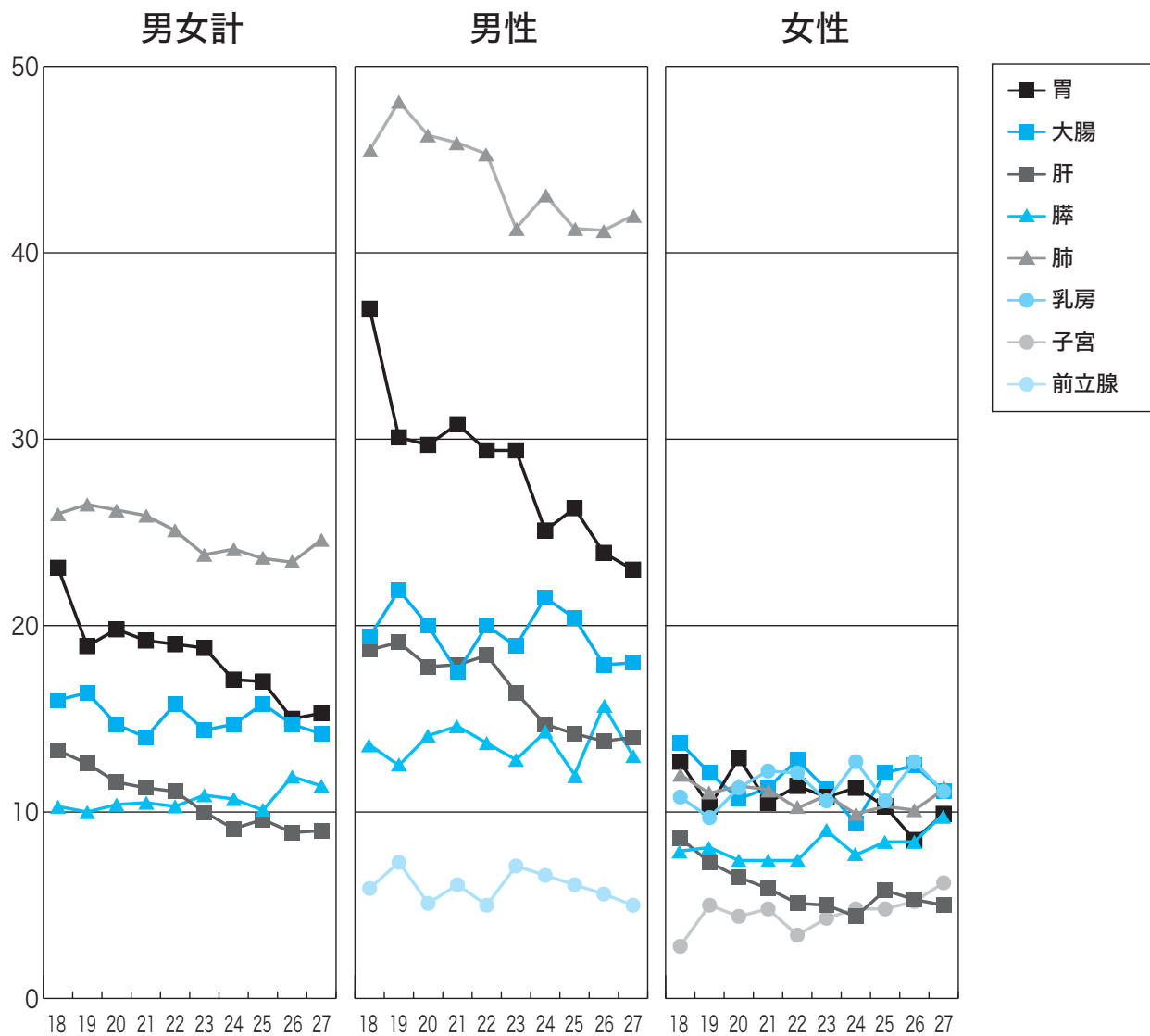
出典：石川県におけるがん登録（平成27年標準集計）

前立腺がん、乳がんの罹患率が特に増加傾向にあります。  
胃がん、肺がん、膵臓がんはおおむね横ばいで推移しており、肝臓がんは減少傾向にあります。

※罹患率は、がん登録の精度の影響を受けます。特に古い年次についてはその点に留意する必要があります。

# 年齢調整死亡率の経年推移

(人口10万対)



出典：石川県におけるがん登録（平成27年標準集計）

年齢調整死亡率は、減少傾向となっている部位が多くなっています。  
女性の膵臓がんと子宮がんは上昇傾向にあります。

# 平成26年度 地域がん登録届出協力医療機関

(地区別に50音順で記載)

地 区	医 療 機 関 名
金 沢	浅ノ川総合病院
	石川県済生会金沢病院
	石川県成人病予防センター
	石川県予防医学協会
	石川県立中央病院
	伊藤病院
	映寿会みらい病院
	大平胃腸科外科クリニック
	おもりクリニック
	岡部病院
	丘村クリニック
	おぎの胃腸科クリニック
	金沢有松病院
	金沢医療センター
	金沢市立病院
	金沢赤十字病院
	金沢大学附属病院
	金沢西病院
	木島病院
	小森耳鼻咽喉科医院
	紺谷内科婦人科クリニック
	城北病院
	青和病院
	千木病院
	地域医療機能推進機構金沢病院
	洞庭医院
	半田内科医院
	ふたば乳腺クリニック
北陸病院	
南ヶ丘病院	
やぎきクリニック	

地 区	医 療 機 関 名
加 賀	板谷医院
	加賀こころの病院
	加賀市民病院
	田中医院
	箱宮クリニック
	山下医院
	山中温泉医療センター
小 松	小松市民病院
	田谷泌尿器科医院
	東野病院
	本田内科クリニック
	森田病院
能 美	やわたメディカルセンター
	芳珠記念病院
	村本内科胃腸科医院
白 山 ののいち	米島医院
	御経塚クリニック
	公立つるぎ病院
	公立松任石川中央病院
	新村病院
	矢ヶ崎外科医院
河 北	安原医院
	内灘温泉病院
	金沢医科大学病院
	河北中央病院
	さいとうクリニック
	はせがわクリニック
羽 咋	山崎外科胃腸科医院
	加藤病院
	公立羽咋病院
	志雄病院
七 尾	羽咋池野整形外科医院
	円山病院
	恵寿総合病院
	公立能登総合病院
能登北部	森クリニック
	伊藤医院
	宇出津総合病院
	市立輪島病院
	珠洲市総合病院
升谷医院	
平成26年度届出数 10,089件	

【参考】平成25年度届出数 10,789件

※注) 届出数は、平成26年度中に、地域がん登録室で届出を受け付けた件数です。

# 平成27年度 地域がん登録届出協力医療機関

(地区別に50音順で記載)

地 区	医 療 機 関 名
金 沢	浅ノ川総合病院
	石川県済生会金沢病院
	石川県成人病予防センター
	石川県予防医学協会
	石川県立中央病院
	伊藤病院
	映寿会みらい病院
	大平胃腸科外科クリニック
	おもりクリニック
	おぎの胃腸科クリニック
	金沢有松病院
	金沢医療センター
	金沢市立病院
	金沢赤十字病院
	金沢大学附属病院
	金沢西病院
	小森耳鼻咽喉科医院
	城北病院
	青和病院
	千木病院
	地域医療機能推進機構金沢病院
	洞庭医院
	半田内科医院
ふたば乳腺クリニック	
北陸病院	
南ヶ丘病院	

地 区	医 療 機 関 名
加 賀	板谷医院
	加賀こころの病院
	加賀市民病院
	山下医院
小 松	山中温泉医療センター
	小松市民病院
	田谷泌尿器科医院
	東野病院
	本田内科クリニック
	森田病院
能 美	やわたメディカルセンター
	芳珠記念病院
白 山 ののいち	米島医院
	御経塚クリニック
	公立つるぎ病院
	公立松任石川中央病院
	新村病院
河 北	矢ヶ崎外科医院
	内灘温泉病院
	金沢医科大学病院
	河北中央病院
羽 咋	はせがわクリニック
	山崎外科胃腸科医院
	加藤病院
	公立羽咋病院
七 尾	志雄病院
	西村内科・胃腸科クリニック
	えんやま健康クリニック
	円山病院
	恵寿総合病院
	公立能登総合病院
能登北部	七尾病院
	森クリニック
	宇出津総合病院
	市立輪島病院
珠州市総合病院	
升谷医院	
平成27年度届出数 13,189件	

※注) 届出数は、平成27年度中に、地域がん登録室で届出を受け付けた件数です。

このダイジェスト版は、「石川県生活習慣病検診等管理指導協議会がん登録・評価等部会のがん登録委員会ワーキンググループ」の下記の先生方のご協力をいただいで作成したものです。

氏 名	職 名
西 野 善 一	金沢医科大学医学部公衆衛生学教授
齊 藤 典 才	石川県医師会理事
田 畑 正 司	石川県予防医学協会健康管理センター所長



## 石川県健康福祉部健康推進課

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地

電話 076-225-1584

FAX 076-225-1444

がん登録集計結果の詳細やがん登録資料の利用についてなど、石川県地域がん情報管理事業に関する情報は、下記のホームページからも入手できます。  
<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/kenkou/gan-touroku/top.html>